岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2020

大学概要

OKAYAMA
UNIVERSITY

世界への扉を開く

岡山大学概要2020

目　次

歴代学長 2
学年暦 2
理念・目的・目標 3
沿革 4
組織図 6
役職員 8
教育研究組織等 11
- 大学院 11
- 学部 12
- 専攻科・別科 12
- 研究所 13
- 岡山大学病院 13
- 全学センター 14
- 附属学校 15
- 附属図書館 15
- 共同利用・共同研究拠点 15
- 教育関係共同利用拠点 15
- 機構 16
- ダイバーシティ推進本部 16
- SDGs推進本部 16
- 国際学都おかやま創生本部 16
- オープンイノベーション機構 16
- グローバル最先端異分野融合研究機構 16
- 海外拠点 17

統計 18
- 役職員数 18
- 学生数 20
- 児童・生徒及び園児数 23
- 入学者数 23
- 卒業者進路（修了者就職状況） 25
- 奨学生数 27
- 学位授与者数 28
- 岡山大学病院病床数及び患者数 28

国際交流 29
- 協定大学等分布 29
- 協定一覧 29
- 海外留学者数の推移 31
- 外国人留学生数の推移 31
- 教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入状況 33

財政 34
土地・建物 36
諸施設 38
社会連携 40
関連組織 41
アクセス 42
キャンパスマップ 44

歴代学長

第14代学長

医学博士
槇　野　博　史

林	道　倫	昭和24.5.31	～昭和24.6.28※
林	道　倫	昭和24.6.29	～昭和27.7.25
清　水	多　榮	昭和27.7.26	～昭和33.1.30
藤　原	秀　勝	昭和33.1.31	～昭和33.5.31※
八　木	日出雄	昭和33.6. 1	～昭和37.5.31
服　部	静　夫	昭和37.6. 1	～昭和39.4.30
赤　木	五　郎	昭和39.5. 1	～昭和44.5. 9
谷　口	澄　夫	昭和44.5. 9	～昭和44.6.13※
谷　口	澄　夫	昭和44.6.14	～昭和50.6.13
小　坂	淳　夫	昭和50.6.14	～昭和56.6.13
大　藤	眞	昭和56.6.14	～昭和62.6.13
髙　橋	克　明	昭和62.6.14	～平成 5.6.13
小　坂	二度見	平成 5.6.14	～平成11.6.13
河　野	伊一郎	平成11.6.14	～平成17.6.13
千　葉	喬　三	平成17.6.14	～平成23.3.31
森　田	潔	平成23.4. 1	～平成29.3.31
槇　野	博　史	平成29.4. 1	～

注：※印は、学長事務取扱を表す。

学年暦

4月 1日	学年始め、第1学期開始、 前期開始（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）
6月14日	第1学期終了
6月15日	第2学期開始
8月10日	第2学期終了
8月11日	夏季休業（～9月30日）
9月25日	学位記等授与式
9月30日	前期終了（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）
10月 1日	第3学期開始、 後期開始（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）
10月 1日	秋季入学式
10月22日	開学記念日
12月 1日	第3学期終了
12月 2日	第4学期開始
12月25日	冬季休業（～1月4日）
2月14日	第4学期終了
2月15日	春季休業（～3月31日）
3月25日	学位記等授与式
3月31日	後期終了（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）、学年終了

理念・目的・目標

1 理 念

“高度な知の創成と的確な知の継承”

人類社会を安定的、持続的に進展させるためには、常に新たな知識基盤を構築していかねばなりません。岡山大学は、公的な知の府として、高度な知の創成（研究）と的確な知の継承（教育と社会還元）を通じて人類社会の発展に貢献します。

2 目 的

“人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築”

岡山大学は、「自然と人間の共生」に関わる、環境、エネルギー、食料、経済、保健、安全、教育等々の困難な諸課題に対し、既存の知的体系を発展させた新たな発想の展開により問題解決に当たるという、人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築を大学の目的とします。

このため、我が国有数の総合大学の特色を活かし、既存の学問領域を融合した総合大学院制を基盤にして、高度な研究とその研究成果に基づく充実した教育を実施します。

3 目 標

(1) 教育の基本的目標

岡山大学は、大学が要請される最重要な使命である教育活動を充実させます。

これまでの高度な研究活動の成果を基礎として、学生が主体的に“知の創成”に参画し得る能力を涵養するとともに、学生同士や教職員との密接な対話や議論を通じて、個々人が豊かな人間性を醸成できるように支援し、国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた人材の育成を目的とした教育を行います。

(2) 研究の基本的目標

岡山大学におけるあらゆる活動の源泉は、先進的かつ高度な研究の推進にあります。

常に世界最高水準の研究成果を生み出すことをその主題とし、国際的に上位の研究機関となるよう指向します。

(3) 社会貢献の基本的目標

社会が抱える課題を解決するため、総合大学の利点を活かし、大学の知や技術の成果を社会に還元すると同時に、積極的に社会との双方向的な連携を目指します。

(4) 経営の基本的目標

研究、教育の目標を効果的に達成するため、大学に賦存する人材、財政、施設設備などの資源をトップマネジメントにより戦略的に利活用します。

(5) 自己点検評価の基本的目標

公的機関として社会への説明責任を果たすため、研究、教育、社会貢献、管理運営のすべての分野において不断の自己点検評価を実施し公表するとともに、その結果を的確に大学改革に反映します。

沿　革

明3.4
岡山藩医学館

明5.1
医　学　所

明5.7
医 学 教 場

明13.9
岡山県医学校

明21.3
第三高等中学校医学部

明27.9
第三高等学校医学部

明34.4
岡山医学専門学校

大11.4
（昭35.3廃止）
岡山医科大学

昭14.5
（昭27.3廃止）
附属医学専門部

明33.3
第六高等学校

（昭25.3廃止）

岡山大学開学祝賀式　（昭和24年10月22日）

平16.4（設立）
国立大学法人
岡 山 大 学

昭24.5（創立）
岡 山 大 学

昭18.4（昭26.3廃止）
岡山師範学校

明7.6
温 知 学 校

明9.3
岡山県師範学校

明18.3
岡 山 学 校

明19.8
岡山県尋常師範学校

明31.4
岡山県師範学校

明35.4
岡山県女子師範学校

大11.4
岡山県実業補習学校教員養成所

昭10.4
岡山県立青年学校教員養成所

昭19.4（昭26.3廃止）
岡山青年師範学校

大13.4
岡山県女子実業補習学校教員養成所

昭11.4
岡山県立女子青年学校教員養成所

昭21.4
岡山農業専門学校

昭24.10（併合）
（昭26.3廃止）
岡山農業専門学校

大3.7
財団法人大原奨農会農業研究所

昭4.3
財団法人大原農業研究所

昭14.7
岡山医科大学三朝温泉療養所

昭18.11
岡山医科大学放射能泉研究所

(平2.1廃止)
法文学部
昭40.4(設置)(平2.1廃止)
法文学部第二部
昭55.4(分離改組)
文学部
昭55.4(分離改組)
(平26.3廃止)
法学部(同第二部)
平16.4(改組)
法学部
昭55.4(分離改組)
(平23.3廃止)
経済学部(同第二部)
平16.4(改組)
経済学部
教育学部
理学部
昭51.5(分離)
薬学部
医学部
附属病院
昭54.10(設置)
歯学部
昭57.4(設置)
附属病院
平15.10(統合)
医学部・歯学部
附属病院
平21.4(改称)
岡山大学病院
昭35.4(設置)
工学部
平6.10(設置)
環境理工学部
農学部
昭26.4(設置)
(昭28.7廃止)
附属大原農業研究所
昭28.7(設置)
農業生物研究所
昭63.4(改組、転換)
資源生物科学研究所
平22.4(改組)
資源植物科学研究所
昭39.4(設置)(平6.9廃止)
教養部
大学院
昭55.4(設置)
平20.4(改組)
教育学研究科
(修士課程)(専門職学位課程)
平18.4(設置)
社会文化科学研究科
(博士前期課程)(博士後期課程)
昭62.4(設置)平11.4(改組)
平17.4(改組)平24.4(改組)平27.4(改組)
自然科学研究科
(博士前期課程)(博士後期課程)
(博士課程[5年一貫制])
平17.4(設置)
保健学研究科
(博士前期課程)(博士後期課程)
平24.4(設置)
環境生命科学研究科
(博士前期課程)(博士後期課程)
平17.4(設置)平24.4(改組)
医歯薬学総合研究科
(修士課程)(博士前期課程)
(博士課程)(博士後期課程)
平30.4(設置)
ヘルスシステム統合科学研究科
(博士前期課程)(博士後期課程)
平16.4(設置)
法務研究科(専門職学位課程)
平3.4(設置)
特殊教育特別専攻科
平19.4(改称)
特別支援教育特別専攻科
昭51.4(設置)
養護教諭特別別科
放射能泉研究所
昭26.4(改称)
温泉研究所
昭60.4(改組、転換)
地球内部研究センター
平7.4(改組、転換)
固体地球研究センター
平17.4(改組、転換)
地球物質科学研究センター
平28.4(改組)
惑星物質研究所
平28.4(設置)
異分野基礎科学研究所
附属図書館
昭39.4(設置)
医学部分館
昭58.4(改称)
鹿田分館
昭39.4(設置)
農業生物研究所分館
昭63.4(改称)
資源生物科学研究所分館
平22.4(改称)
資源植物科学研究所分館
平8.4(設置)
兵庫教育大学大学院連合学校
教育学研究科(後期3年のみの博士課程)
昭29.3(併設)(昭43.3廃止)
岡山大学法経短期大学部
昭61.10(併設)(平14.3廃止)
岡山大学医療技術短期大学部
昭40.3(附置)(昭和55.3閉所)
岡山大学養護教諭養成所
昭48.4(設置)
(平12.3廃止)
薬学研究科(修士課程)
昭46.4(設置)
(平13.3廃止)
工学研究科(修士課程)
昭39.4(設置)
(平14.3廃止)
理学研究科(修士課程)
昭44.4(設置)
(平14.9廃止)
農学研究科(修士課程)
昭61.4(設置)
(平17.3廃止)
歯学研究科(博士課程)
平15.4(設置)
(平18.3廃止)
医歯学総合研究科(修士課程)
昭52.4(設置)
(平19.3廃止)
経済学研究科(修士課程)
昭46.4(設置)
(平20.3廃止)
法学研究科(修士課程)
平15.4(設置)
(平21.3廃止)
保健学研究科(修士課程)
昭.46.4(設置)
(平22.3廃止)
文学研究科(修士課程)
昭.30.4(設置)
(平23.3廃止)
医学研究科(博士課程)
平16.4(設置)
(平24.3廃止)
文化科学研究科(博士前期課程)
平5.4(設置)
(平26.3廃止)
文化科学研究科(博士後期課程)
平13.4(設置)
平27.3(廃止)
医歯学総合研究科(博士課程)
平17.4(設置)
平28.3(廃止)
環境学研究科(博士前期課程)
平17.4(設置)
平28.9(廃止)
環境学研究科(博士後期課程)

組織図

- 岡山大学
  - 大学院
    - 教育学研究科
      - 修士課程 ― 教育科学専攻
      - 専門職学位課程 ― 教職実践専攻
    - 社会文化科学研究科
      - 博士前期課程
        - 国際社会専攻
        - 日本・アジア文化専攻
        - 人間社会文化専攻
        - 法政理論専攻
        - 経済理論・政策専攻
        - 組織経営専攻
      - 博士後期課程 ― 社会文化学専攻
      - 附属国際連携推進センター
      - 附属文明動態学研究センター
    - 自然科学研究科
      - 博士前期課程
        - 数理物理科学専攻
        - 分子科学専攻
        - 生物科学専攻
        - 地球科学専攻
        - 機械システム工学専攻
        - 電子情報システム工学専攻
        - 応用化学専攻
      - 博士課程（5年一貫制） ― 地球惑星物質科学専攻
      - 博士後期課程
        - 数理物理科学専攻
        - 地球生命物質科学専攻
        - 学際基礎科学専攻
        - 産業創成工学専攻
        - 応用化学専攻
    - 保健学研究科
      - 博士前期課程 ― 保健学専攻
      - 博士後期課程 ― 保健学専攻
    - 環境生命科学研究科
      - 博士前期課程
        - 社会基盤環境学専攻
        - 生命環境学専攻
        - 資源循環学専攻
        - 生物資源科学専攻
        - 生物生産科学専攻
      - 博士後期課程
        - 環境科学専攻
        - 農生命科学専攻
      - 附属低炭素・廃棄物循環研究センター
    - 医歯薬学総合研究科
      - 修士課程 ― 医歯科学専攻
      - 博士前期課程 ― 薬科学専攻
      - 博士課程
        - 生体制御科学専攻
        - 病態制御科学専攻
        - 機能再生・再建科学専攻
        - 社会環境生命科学専攻
      - 博士後期課程 ― 薬科学専攻
      - 附属薬用植物園
      - 附属医療教育センター
    - ヘルスシステム統合科学研究科
      - 博士前期課程 ― ヘルスシステム統合科学専攻
      - 博士後期課程 ― ヘルスシステム統合科学専攻
    - 法務研究科
      - 専門職学位課程 ― 法務専攻
      - 附属弁護士研修センター
  - 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（後期3年のみの博士課程）
    - 学校教育実践学専攻
    - 先端課題実践開発専攻
    - 教科教育実践学専攻
  - 事務組織
    - 法人監査室
    - 監事支援室
    - 事務局
      - 本部
        - 総務・企画部
          - 総務課　人事課　大学改革推進課　広報課
          - 社会連携課　法務・コンプライアンス対策室　事務支援室
        - 財務部
          - 財務企画課　経理課　契約課
        - 学務部
          - 学務企画課　学生支援課　入試課　学務情報システム開発室
          - グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室
        - 研究協力部
          - 研究協力課　産学連携課
        - 国際部
          - 国際企画課　留学交流課
        - 安全衛生部
          - 保健衛生管理課　安全管理課
        - 施設企画部
          - 施設企画課　施設保全課　施設整備課
      - 学部等
        - 大学院社会文化科学研究科等事務部
        - 教育学系事務部
        - 自然系研究科等事務部
          - 総務課　会計課　学務課　理学部事務室
          - 環境理工学部事務室　農学部事務室
        - 大学院医歯薬学総合研究科等事務部
          - 総務課　会計課　学務課　薬学系事務室
        - 資源植物科学研究所事務部
        - 惑星物質研究所事務部
        - 岡山大学病院事務部
          - 総務課　企画・広報課　研究推進課
          - 経営・管理課　施設管理課　医事課
        - 附属図書館事務部
          - 情報管理課　学術情報サービス課
      - 全学センター ― 情報統括センター事務室

- 学部
  - 文学部
    - 人文学科
  - 教育学部
    - 学校教育教員養成課程
    - 養護教諭養成課程
    - 附属幼稚園
    - 附属小学校
    - 附属中学校
    - 附属特別支援学校
  - 法学部
    - 法学科
      - 昼間コース
      - 夜間主コース
  - 経済学部
    - 経済学科
      - 昼間コース
      - 夜間主コース
  - 理学部
    - 数学科
    - 物理学科
    - 化学科
    - 生物学科
    - 地球科学科
    - 附属臨海実験所
    - 附属界面科学研究施設
  - 医学部
    - 医学科
    - 保健学科
  - 歯学部
    - 歯学科
  - 薬学部
    - 薬学科
    - 創薬科学科
  - 工学部
    - 機械システム系学科
    - 電気通信系学科
    - 情報系学科
    - 化学生命系学科
  - 環境理工学部
    - 環境数理学科
    - 環境デザイン工学科
    - 環境管理工学科
    - 環境物質工学科
  - 農学部
    - 総合農業科学科
    - 附属山陽圏フィールド科学センター
  - グローバル・ディスカバリー・プログラム
- 専攻科
  - 特別支援教育特別専攻科
- 別科
  - 養護教諭特別別科
- 研究所
  - 資源植物科学研究所
    - 附属大麦・野生植物資源研究センター
  - 惑星物質研究所
  - 異分野基礎科学研究所
- 附属病院
  - 岡山大学病院
- 全学センター
  - 評価センター
  - 保健管理センター
  - 環境管理センター
  - 情報統括センター
  - グローバル人材育成院
  - 地域総合研究センター
  - 教師教育開発センター
  - 中性子医療研究センター
  - 自然生命科学研究支援センター
  - 生殖補助医療技術教育研究センター
  - 埋蔵文化財調査研究センター
- 附属図書館
  - 中央図書館
  - 鹿田分館
  - 資源植物科学研究所分館
- 全学教育・学生支援機構
- 研究推進機構
- 安全衛生推進機構

役職員

令和2年9月1日現在

役員等

学長	槇野博史
理事（企画・評価・総務担当）	高橋香代
理事（教学担当）・総括副学長	佐野寛
理事（研究担当）・副学長	那須保友
理事（財務・施設担当）・事務局長	渡邊和良
理事（医療担当）・岡山大学病院長	金澤右
理事（特命（経営力強化）担当）（非常勤）	青山竜文
監事	青山肇
監事（非常勤）	大原あかね
副学長（特命（社会連携）担当）	加賀勝
副学長（特命（法務・コンプライアンス・ダイバーシティ&インクルージョン）担当）	神例康博
副学長（特命（海外戦略）担当）	横井篤文
副学長（特命（理工系改革）担当）	菅誠治
副学長（特命（大学院改革）担当）	舟橋弘晃
副学長（入試改革担当）	門田充司
副学長（国際担当）	木村邦生
副理事（企画・評価・総務担当）	狩野光伸
副理事（企画・評価・総務担当）	青尾謙
副理事（教育担当）	伊野英男
副理事（教育担当）	石田衛
副理事（研究担当）	古矢修一
副理事（研究・産学共創担当）	佐藤法仁
副理事（研究・産学共創担当）	三野元靖
学長特別補佐	小村俊平
学長特別補佐	髙﨑洋介
エグゼクティブ・アドバイザー	菅裕明
学長補佐	植田宏

教育学研究科

研究科長	三村由香里
副研究科長	西山修
副研究科長	小川容子
副研究科長	髙瀬淳

社会文化科学研究科

研究科長	釣雅雄
副研究科長	遊佐徹
副研究科長	大森秀臣
副研究科長	津守貴行
附属国際連携推進センター長	釣雅雄
附属文明動態学研究センター長	釣雅雄

自然科学研究科

研究科長	鶴田健二
副研究科長	池田直
副研究科長	鈴木孝義
副研究科長	岸本昭

保健学研究科

研究科長	中塚幹也
副研究科長	廣畑聡
副研究科長	中村隆夫

環境生命科学研究科

研究科長	舟橋弘晃
副研究科長	西山哲
副研究科長	森也寸志
副研究科長	後藤丹十郎
副研究科長	村田芳行
附属低炭素・廃棄物循環研究センター長	舟橋弘晃

医歯薬学総合研究科

研究科長	大塚愛二
副研究科長	上原孝
副研究科長	久保田聡
副研究科長	三好伸一
副研究科長	長塚仁
副研究科長	淺沼幹人
附属薬用植物園長	三好伸一
附属医療教育センター長	大塚愛二

ヘルスシステム統合科学研究科

研究科長	五福明夫
副研究科長	德光浩
副研究科長	吉葉恭行
副研究科長	兵藤好美

法務研究科

研究科長	佐藤吾郎
副研究科長	鈴木隆元
副研究科長	木下和朗
附属弁護士研修センター長	吉野夏己

文学部

学部長	宮崎和人
副学部長	清家章
副学部長	北川博史

教育学部

学部長	三村由香里
副学部長	西山修
副学部長	小川容子
副学部長	髙瀬淳
附属幼稚園長	井山房子
附属小学校長	前田潔
附属中学校長	前田潔
附属特別支援学校長	仲矢明孝

法学部

学部長	黒神直純
副学部長	築島尚
副学部長	赤木真美

経済学部

学部長	張星源
副学部長	古松紀子
副学部長	岸田研作

理学部

学部長	富岡憲治
副学部長	市岡優典
副学部長	野沢徹
附属臨海実験所長	坂本竜哉
附属界面科学研究施設長	横谷尚睦

医学部

学部長	淺沼幹人
副学部長	大内淑代
副学部長	齋藤信也

歯学部

学部長	長塚仁
副学部長	森田学
副学部長	岡元邦彰

薬学部

学部長	三　好　伸　一
副学部長	檜　垣　和　孝
副学部長	黒　﨑　勇　二

工学部

学部長	阿　部　匡　伸
副学部長	岡　安　光　博
副学部長	今　村　維　克
副学部長	豊　田　啓　孝

環境理工学部

学部長	難　波　徳　郎
副学部長	近　森　秀　高
副学部長	坂　本　　亘

農学部

学部長	木　村　吉　伸
副学部長	久　保　康　隆
副学部長	宮　竹　貴　久
附属山陽圏フィールド科学センター長	齊　藤　邦　行

グローバル・ディスカバリー・プログラム

ディレクター	中　谷　文　美
副ディレクター	延　味　能　都
副ディレクター	上　田　　均
副ディレクター	木　村　幸　敬

資源植物科学研究所

所長	坂　本　　亘
副所長	鈴　木　信　弘
附属大麦・野生植物資源研究センター長	佐　藤　和　広

惑星物質研究所

所長	薛　　献　宇
副所長	芳　野　　極

異分野基礎科学研究所

所長	高　橋　裕一郎
副所長	沈　　建　仁

岡山大学病院

病院長	金　澤　　右
副病院長	大　塚　文　男
副病院長	増　山　　寿
副病院長	宮　脇　卓　也
副病院長	豊　岡　伸　一
副病院長	前　田　嘉　信
副病院長	柳　　文　修
副病院長	塚　原　宏　一
副病院長	宗　宮　昌　子

全学センター

評価センター長	五　福　明　夫
評価センター副センター長	伊　藤　武　彦
保健管理センター長	岩　﨑　良　章
環境管理センター長	菅　　誠　治
情報統括センター長	村　上　昌　己
グローバル人材育成院長	木　村　邦　生
グローバル人材育成院副院長	田　中　共　子
グローバル人材育成院副院長	門　田　　功
グローバル人材育成院副院長	岡　村　裕　彦
グローバル人材育成院副院長	中　谷　文　美
グローバル人材育成院副院長	神　原　信　幸
地域総合研究センター長	三　村　　聡
地域総合研究センター副センター長	前　田　芳　男
教師教育開発センター長	三　村　由香里
教師教育開発センター副センター長	髙　旗　浩　志
教師教育開発センター副センター長	橋　本　拓　治
中性子医療研究センター長	那　須　保　友
中性子医療研究センター総括副センター長	古　矢　修　一
中性子医療研究センター副センター長	金　澤　　右
自然生命科学研究支援センター長	那　須　保　友
自然生命科学研究支援センター副センター長	寺　東　宏　明
生殖補助医療技術教育研究センター長	佐　野　　寛
生殖補助医療技術教育研究センター副センター長	廣　畑　　聡
生殖補助医療技術教育研究センター副センター長	木　村　吉　伸
埋蔵文化財調査研究センター長	渡　邊　和　良
埋蔵文化財調査研究センター副センター長	山　本　悦　世

附属図書館

館長	今　津　勝　紀
副館長	甲　賀　研一郎
副館長	李　　禎　之
鹿田分館長	鵜　殿　平一郎
資源植物科学研究所分館長	GALIS　IVAN

全学教育・学生支援機構

機構長	佐　野　　寛
副機構長	花　谷　　正
副機構長	伊　野　英　男

研究推進機構

機構長	那　須　保　友
副機構長	三　野　元　靖
副機構長	浅　田　　学

安全衛生推進機構

機構長	渡　邊　和　良
副機構長	寺　東　宏　明

事務組織

法人監査室長	松　浦　政　裕

[事務局]

事務局長	渡　邊　和　良
調整役	三　野　元　靖

[本部]

総務・企画部長	渡　部　廉　弘
総務課長	長谷川　拓　哉
人事課長	髙　橋　伸　二
大学改革推進課長	林　　忠　行
広報課長	妹　尾　和　成
社会連携課長	髙　杉　　規
法務・コンプライアンス対策室長	渡　部　廉　弘
事務支援室長	髙　橋　伸　二
財務部長	神　達　　進
財務企画課長	田　坂　知　久
経理課長	横　田　智　利
契約課長	直　原　敦　美
学務部長	中　村　浩　之
学務企画課長	萱　野　朋　子
学生支援課長	宮　脇　弘　善
入試課長	石　黒　智　幸
グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室長	中　村　浩　之

研究協力部長	山　﨑　淳一郎
研究協力部付課長	高　城　幸　治
研究協力課長	山　﨑　征　洋
産学連携課長	恒　國　昭　二
国際部長	原　田　美　樹
国際企画課長	岡　﨑　安　洋
留学交流課長	今　西　　勝
安全衛生部長	長　砂　　毅
保健衛生管理課長	兼　田　修　平
安全管理課長	長　砂　　毅
施設企画部長	岩　永　　仁
施設企画課長	早　川　正　志
施設保全課長	居　塚　　章
施設整備課長	近　藤　道　広

［学部等］

大学院社会文化科学研究科等事務長	川　口　克　己
教育学系事務長	近　常　　聡
自然系研究科等事務部長	髙　月　希一郎
自然系研究科等総務課長	藤　原　浩　一
自然系研究科等会計課長	岸　　繁　樹
自然系研究科等学務課長	中　山　達　也
自然系研究科等理学部事務室長	秋　山　佳　子
自然系研究科等環境理工学部事務室長	藤　原　浩　一
自然系研究科等農学部事務室長	近　藤　一　彦
大学院医歯薬学総合研究科等事務部長	山　口　太　司
大学院医歯薬学総合研究科等総務課長	大　田　　学
大学院医歯薬学総合研究科等会計課長	有　川　正　二
大学院医歯薬学総合研究科等学務課長	石　田　達　彦
大学院医歯薬学総合研究科等薬学系事務室事務長	笠　原　秀　起
資源植物科学研究所事務長	原　田　大　作
惑星物質研究所事務長	山　下　泰　彦
岡山大学病院事務部長	徳　山　久　丈
岡山大学病院総務課長	木　村　勝　弘
岡山大学病院企画・広報課長	早　川　みどり
岡山大学病院研究推進課長	河　本　雅　紀
岡山大学病院経営・管理課長	三　枝　　豊
岡山大学病院施設管理課長	茅　原　　勲
岡山大学病院医事課長	浜　家　　隆
附属図書館事務部長	奥　村　小百合
附属図書館情報管理課長	尾　崎　文　代
附属図書館学術情報サービス課長	冨　岡　達　治

［全学センター］

情報統括センター事務室長	北　條　充　敏

経営協議会委員

令和2年5月1日現在

学長	槇　野　博　史
理事（企画・評価・総務担当）	高　橋　香　代
理事（教学担当）	佐　野　　寛
理事（研究担当）	那　須　保　友
理事（財務・施設担当）	渡　邊　和　良
理事（医療担当）	金　澤　　右
名古屋外国語大学長	亀　山　郁　夫
日本司法支援センター理事長	板　東　久美子
岡山県青少年育成県民会議会長	門　野　八洲雄
倉敷市長	伊　東　香　織
岡山済生会総合病院名誉院長	糸　島　達　也
弁護士	小　林　裕　彦
山陽新聞社代表取締役社長	松　田　正　己
株式会社中国銀行代表取締役頭取	加　藤　貞　則
岡山トヨタ自動車株式会社代表取締役社長	梶　谷　俊　介

教育研究評議会評議員

令和2年7月1日現在

学長	槇　野　博　史
理事（企画・評価・総務担当）	高　橋　香　代
理事（教学担当）	佐　野　　寛
理事（研究担当）	那　須　保　友
理事（財務・施設担当）	渡　邊　和　良
理事（医療担当）	金　澤　　右
副学長（特命（社会連携）担当）	加　賀　　勝
副学長（特命（法務・コンプライアンス・ダイバーシティ&インクルージョン）担当）	神　例　康　博
副学長（特命（海外戦略）担当）	横　井　篤　文
副学長（特命（理工系改革）担当）	菅　　誠　治
副学長（特命（大学院改革）担当）	舟　橋　弘　晃
副学長（入試改革担当）	門　田　充　司
副学長（国際担当）	木　村　邦　生
大学院教育学研究科長・教育学部長	三　村　由香里
大学院社会文化科学研究科長	釣　　雅　雄
大学院自然科学研究科長	鶴　田　健　二
大学院保健学研究科長	中　塚　幹　也
大学院環境生命科学研究科長	舟　橋　弘　晃
大学院医歯薬学総合研究科長	大　塚　愛　二
大学院ヘルスシステム統合科学研究科長	五　福　明　夫
大学院法務研究科長	佐　藤　吾　郎
文学部長	宮　崎　和　人
法学部長	黒　神　直　純
経済学部長	張　　星　源
理学部長	富　岡　憲　治
医学部長	淺　沼　幹　人
歯学部長	長　塚　　仁
薬学部長	三　好　伸　一
工学部長	阿　部　匡　伸
環境理工学部長	難　波　徳　郎
農学部長	木　村　吉　伸
資源植物科学研究所長	坂　本　　亘
惑星物質研究所長	薛　　献　宇
異分野基礎科学研究所長	高　橋　裕一郎
附属図書館長	今　津　勝　紀
グローバル・ディスカバリー・プログラム ディレクター	中　谷　文　美

教育研究組織等

大学院

令和2年5月1日現在

研究科	区分	専攻		
教育学研究科	修士課程	教育科学専攻		
社会文化科学研究科	博士前期課程	国際社会専攻	日本・アジア文化専攻	人間社会文化専攻
		法政理論専攻	経済理論・政策専攻	組織経営専攻
	博士後期課程	社会文化学専攻		
自然科学研究科	博士前期課程	数理物理科学専攻	分子科学専攻	生物科学専攻
		地球科学専攻	機械システム工学専攻	電子情報システム工学専攻
		応用化学専攻		
	博士課程	地球惑星物質科学専攻		
	博士後期課程	数理物理科学専攻	地球生命物質科学専攻	学際基礎科学専攻
		産業創成工学専攻	応用化学専攻	
保健学研究科	博士前期課程	保健学専攻		
	博士後期課程	保健学専攻		
環境生命科学研究科	博士前期課程	社会基盤環境学専攻	生命環境学専攻	資源循環学専攻
		生物資源科学専攻	生物生産科学専攻	
	博士後期課程	環境科学専攻	農生命科学専攻	
医歯薬学総合研究科	修士課程	医歯科学専攻		
	博士前期課程	薬科学専攻		
	博士課程	生体制御科学専攻	病態制御科学専攻	機能再生・再建科学専攻
		社会環境生命科学専攻		
	博士後期課程	薬科学専攻		
ヘルスシステム統合科学研究科	博士前期課程	ヘルスシステム統合科学専攻		
	博士後期課程	ヘルスシステム統合科学専攻		
教育学研究科	専門職学位課程	教職実践専攻		
法務研究科	専門職学位課程	法務専攻		
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科	後期3年のみの博士課程	学校教育実践学専攻	先端課題実践開発専攻	教科教育実践学専攻

学　部

令和2年5月1日現在

学科・課程		学科目		
文学部（1学科　5学科目）	人文学科	哲学芸術学	行動科学	歴史学
		アジア言語文化論	欧米言語文化論	
教育学部（2課程　17学科目）	学校教育教員養成課程	国語教育	社会科教育	数学教育
		理科教育	音楽教育	美術教育
		保健体育	家政教育	技術教育
		英語教育	特別支援教育	幼児教育
		教育学	教育心理学	地域教育
	養護教諭養成課程	養護教育	地域教育	
法学部（1学科　4学科目）	法学科（含夜間主コース）	公共法	市民法	比較国際法
		現代政治学		
経済学部（1学科　4学科目）	経済学科（含夜間主コース）	経済理論・統計	比較経済	政策科学
		経営・会計		
理学部（5学科　5学科目）	数学科	数学		
	物理学科	物理学		
	化学科	化学		
	生物学科	生物学		
	地球科学科	地球科学		
医学部（2学科　20学科目）	医学科	人体構造機能学	循環器病態学	麻酔・救急医学
		脳神経制御学	器官病態学	母性・小児医学
		腫瘍制御医学	生体情報医学	感覚･運動機能病態学
		法医生命倫理学	感染防御医学	社会環境健康医学
	保健学科	基礎看護学	成人看護学	母子看護学
		地域看護学	医用放射線科学	放射線診療技術学
		病態検査学	機能解析学	
歯学部（1学科　5学科目）	歯学科	口腔基礎常態学	口腔基礎病態学	口腔病態外科学
		口腔機能再建学	予防･発育加齢歯科学	
薬学部（2学科　2学科目）	薬学科	医療薬学		
	創薬科学科	医薬品開発科学		
工学部（4学科　4学科目）	機械システム系学科	機械システム系学		
	電気通信系学科	電気通信系学		
	情報系学科	情報系学		
	化学生命系学科	化学生命系学		
環境理工学部（4学科　4学科目）	環境数理学科	環境数理学		
	環境デザイン工学科	環境デザイン工学		
	環境管理工学科	環境管理工学		
	環境物質工学科	環境物質工学		
農学部（1学科　4学科目）	総合農業科学科	農芸化学	応用植物科学	応用動物科学
		環境生態学		

マッチングプログラムコース

学生一人一人の個性や能力を一層伸ばすことを目指して、既成のカリキュラムの枠組みを越えて学部・学科を横断的に、主体的に履修プログラム（課題提案型履修プログラム）を作ることにより、各自の学習目的を達成するとともに明確なキャリアデザイン能力を持つ学生を育成するコースです。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき「学士（学術）」の学位が授与されます。（2017年4月入学者をもって学生募集停止）

グローバル・ディスカバリー・プログラム

2017年開設の英語を共通言語とする学士課程プログラムで、世界各地や国内から集まった多様な背景と経験を持つ学生たちが協力し、共に学びます。本プログラムでは、アカデミック･アドバイザーの丁寧な指導の下に、現在の関心や将来の目標にマッチした、既存の学部・学科の枠にとらわれない幅広い科目履修を通じて専門的知識を身につけ、グローバル課題解決に向けて行動できる人材を育てます。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき「学士（学術）」の学位が授与されます。

専攻科・別科

- 特別支援教育特別専攻科
- 養護教諭特別別科

研究所

研究所名	内　　容
資源植物科学研究所	大正3年、大原孫三郎氏によって農業の研究とその応用による農事の改良を目的として設立された財団法人大原農業研究所を前身としており、昭和27年に岡山大学に移管された。翌年には、農業生物研究所（附置研究所）となり、昭和63年資源生物科学研究所、平成22年4月からは共同利用・共同研究拠点として資源植物科学研究所と改組した。植物ストレス科学共同研究コア、次世代作物共同研究コアと大麦・野生植物資源研究センターのもと、5つの研究ユニット（大気環境ストレス、土壌環境ストレス、環境生物ストレス、遺伝資源、ゲノム育種）を置き、国内外の研究者と連携し、劣悪環境でも生育可能な作物の創出に向けた基礎研究を推進している。
惑星物質研究所	平成28年4月地球物質科学研究センターを改組し設置した。当研究所の歴史は昭和26年に設置された岡山大学温泉研究所より始まり、4度の改組を経て現在に至っている。この間、分析化学及び実験科学的手法に基づき地球・惑星物質科学研究に一貫して取り組み、先進的な研究活動が国際的にも高く評価されている。当研究所には、惑星物質基礎科学部門、惑星システム科学部門、生命・流体物質科学部門の3つの研究部門を設置している。地球や生命を含む惑星物質の起源・進化・ダイナミクスの探求に加え、異分野融合研究や新研究分野の開拓も積極的に推進している。また、自然科学研究科独立専攻である一貫制博士課程プログラム「地球惑星物質科学専攻」や「三朝国際学生インターンプログラム」を通して、次世代人材育成にも取り組んでいる。
異分野基礎科学研究所	物理学と基礎生命科学の研究の発展と、それを融合した新しい研究分野の創出を目指して、平成28年4月に設立した。「量子宇宙」「光合成・構造生物学」「超伝導・機能材料」の3つの研究コアがあり、具体的な研究テーマは、レーザー分光学を使ったニュートリノ物理学の研究、光合成の構造と機能の解明並びに人工的な光合成システムの創製、高温超伝導材料や次世代エレクトロニクスに向けた新機能材料の開発、理論化学的アプローチによるエネルギー貯蔵物質の研究である。また、これらの研究を融合発展させて、エネルギー問題解決につながる新材料やデバイスの創製を進めることも念頭に入れている。

岡山大学病院

令和2年5月1日現在

区　分	診療科名		
医　科	総合内科・総合診療科	消化器内科	血液・腫瘍内科
	呼吸器・アレルギー内科	腎臓・糖尿病・内分泌内科	リウマチ・膠原病内科
	循環器内科	脳神経内科	感染症内科
	消化管外科	肝・胆・膵外科	呼吸器外科
	乳腺・内分泌外科	泌尿器科	心臓血管外科
	小児外科	小児心臓血管外科	整形外科
	形成外科	皮膚科	眼科
	耳鼻咽喉科	精神科神経科	脳神経外科
	麻酔科蘇生科	小児科	小児循環器科
	小児神経科	小児血液・腫瘍科	小児麻酔科
	小児放射線科	小児心身医療科	産科婦人科
	放射線科	救命救急科	病理診断科
	緩和支持医療科	臨床遺伝子診療科	
歯　科	総合歯科	むし歯科	歯周科
	クラウンブリッジ補綴科	咬合・義歯補綴科	口腔外科（再建系）
	口腔外科（病態系）	歯科放射線・口腔診断科	歯科麻酔科
	矯正歯科	予防歯科	小児歯科

全学センター

センター名	事業内容
評価センター	各種の評価を通じて、本学の教育研究活動等の質的な保証と改善を図り、社会への説明責任を果たすことを目的としている。各種自己評価や第三者評価に関する企画立案や総合調整、評価結果の分析と改善策の提言を行う。
保健管理センター	学生及び教職員の健康の保持、増進を図り、健全な生活を送ることができるように設けている。当センターでは、定期の健康診断を実施し、病気の予防、早期発見に努め、また、心身に関する健康相談及び指導が、各科の専門医、保健師、臨床心理士により行われている。産業医、保健師、臨床心理士による産業衛生活動も行っている。鹿田地区には、鹿田室を設置している。
環境管理センター	本学の環境マネジメントの充実を図る目的で設置している。環境管理業務（排水監視、有害廃棄物の適正管理及び処分、廃棄物の発生抑制、職場や実験室の化学物質の適正管理の推進、環境マネジメントの推進）とその教育を行っている。
情報統括センター	教育研究に必要なICT 環境の整備と管理運用を統括的に推進することを目的としている。具体的には情報戦略の支援、高度なICT 環境の整備、情報セキュリティ･情報倫理遵守の推進、情報教育の企画･運営及び実施である。
グローバル人材育成院	実践的な英語力と優れたコミュニケーション力を身につけるとともに、異文化や日本文化だけでなくグローバル社会の在り方への理解を深めてアイデンティティーの形成を図り、グローバルに活躍できる中核的人材の育成を目指して、平成25年4月に設置し、平成31年4月の改組に伴い、本学の国際化に向けた取組の企画・実施等を併せて担うこととなった。また、各学部及び関係する全学センターとの連携の下、岡山大学短期留学プログラム（EPOK）や海外語学研修等により学生を海外に派遣するとともに、本学に入学予定の外国人留学生の渡日及び入学後の修学に関して各種情報提供や支援を行うほか、グローバル人材育成特別コースの運営を行う。なお、グローバル・ディスカバリー・プログラムの教員は当院所属となっている。
地域総合研究センター	大学の社会貢献活動の強化を目的として、平成23年11月に設置した。大学・地域間の各種政策に関するコーディネート及びシンクタンク機能を持ち､組織的な社会貢献･地域連携を推進している。教員･地域の方々と対話を通して学生に実践力を身につけさせるため、まちなかキャンパス、グローバル人材育成をサポートする様々なプロジェクトを実施している。また、平成26年度からは、新たに実践型社会連携教育プログラムの構築に取り組み、実践知教育を導入・展開している。
教師教育開発センター	平成22年4月に設置され、全学教職コア・カリキュラムの研究開発、教職指導（教職支援・相談業務）、県下の協力校、教育学部附属学校園、教育委員会等、関連諸機関との連携協力事業、理数系教員養成事業等を実施している。
中性子医療研究センター	薬学と素粒子物理学という異分野融合による最新のがん放射線治療法である「ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）」の研究・教育に取り組むセンターとして平成29年4月に設置した。本学が開発した画期的なホウ素薬剤と名古屋大学の中性子発生装置技術に加え、国際原子力機関（IAEA）や国内外一線級のBNCT研究者との連携により、岡山発の革新的で全世界に輸出可能ながん治療法の確立と、集学的治療における位置づけを明確にした中性子医療という新規分野の拠点形成を目指している。
自然生命科学研究支援センター	生命科学をはじめとする自然科学領域の教育・研究の高度化、学際領域の融合、先端研究の推進、社会との連携等の進展などに対応した支援体制を強化し、本学における教育研究の一層の進展に資することを目的としている。研究領域を超えて長期的視点から一元的・有機的な運営を図るとともに、多面的な教育研究支援業務を行う。
生殖補助医療技術教育研究センター	生殖補助医療に不可欠な生殖補助医療技術者（胚培養士）を志す学生のキャリア養成教育や現役胚培養士のリカレント教育の開発・拡充に関する事業を行っている。諸外国の教育研究機関と連携して世界的生殖研究拠点形成を目指している。
埋蔵文化財調査研究センター	学内遺跡の保護と調査研究を目的とし､建物の建設に伴う発掘調査等を通じて､縄文時代から近代にいたる遺跡の実態解明に取り組む｡発掘調査報告書の刊行や､展示会の開催､及び出土資料を用いた教育活動などを行っている。

附属学校

■ 幼稚園（3年保育）　■ 小学校　■ 中学校　■ 特別支援学校（小学部、中学部、高等部）

附属図書館

附属図書館は、県内最多の蔵書を有する図書館で、中央図書館、鹿田分館、資源植物科学研究所分館から構成されており、全体で約203万冊の図書を所蔵している。図書館のサービスは大学の枠を超え、地域や他の教育機関等に広く展開している。ホームページを基軸とした電子図書館サービスは学内出版物や約8万タイトルの電子ジャーナル、30種のデータベースの提供、岡山大学の学術研究成果の発信など機能強化が進んでいる。

蔵書数

令和2年5月1日現在

区　分	和漢書	洋書	計
中央図書館	1,143,607	466,229	1,609,836
鹿田分館	115,904	106,009	221,913
資源植物科学研究所分館	96,344	92,498	188,842
惑星物質研究所	581	4,540	5,121
合計	1,356,436	669,276	2,025,712

池田家文庫

附属図書館中央図書館では、旧岡山藩主池田家（1632-1871）が襲蔵してきた記録・古文書・絵図・和書・漢籍を約10万点所蔵している。池田家文庫は、江戸時代幕藩制度の研究上、貴重な一次資料として広く知られている。古文書類はマイクロフィルム化（17分野、2,486リール）され、館内で閲覧利用することができる。絵図類はデジタル化がほぼ終了し、インターネットでも一部を公開している。また、毎年岡山シティミュージアムと共催で池田家文庫絵図展を開催し、地域の文化力向上に貢献している。

備前国図（慶長年間）

共同利用・共同研究拠点

■ **資源植物科学研究所**
植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点

平成21年に文部科学省より「植物遺伝資源・ストレス科学研究」の共同利用・共同研究拠点に認定され、平成22年度より共同研究を公募し、その遂行により我が国の当該研究の拡大と推進を補佐している。所内に保有する最先端共通研究機器の有効利用のため、大学内外の研究者との共同研究において簡便に利用できる体制を整えており、敷地内に宿泊施設を設置し、共同研究の推進を支援する環境も充実している。拠点認定以来すでに様々な共同研究の成果がもたらされている。

■ **惑星物質研究所**
地球・惑星物質科学研究拠点

地球・惑星物質科学研究拠点として、前身の研究センターより引き続き共同利用・共同研究拠点の役割を担う。先進的な惑星物質科学研究の発展のため、自由闊達な学問の実践により社会的・文化的発展モデルとなる研究拠点を確立し学術コミュニティの発展に寄与することがそのミッションとなる。加えて拠点の国際的共同研究機能をさらに向上させ、国際的な研究交流を主導することによって新たな研究の方向性を切り拓く。

教育関係共同利用拠点

■ **理学部附属臨海実験所**
多様な生物を用いたグローバル先端実験教育のための共同利用拠点

中四国・九州の臨海実験所の中心として、平成23年4月、関連施設では初めて文部科学省により認定を受けた。平成28年4月からは、生体制御学を主とした高度な実験生物学の研究や実習の機会を国内外に提供する全国的な拠点として、再認定された。全国臨海臨湖実験所長会議長校として、大学間連携のリード等も高く評価されている。

機構

センター名	事業内容
全学教育・学生支援機構	本学の理念･教育目標を達成するため、1)全学の教育システムの整備、2)入学者選抜･高大接続、3)教養教育･国際教育その他全学共通教育、4)学修支援、5)学生の生活支援、6)キャリア支援･就職支援等を推進するとともに、調査研究、企画、開発及び提言を行っている。 「高等教育開発推進センター」「基幹教育センター」「高大接続･学生支援センター」の3つのセンターにより構成され、学部･研究科等及び他の全学組織と連携しながら、統合的に活動している。
研究推進機構	本学の理念･研究目標を達成するため、研究及び産学官連携の推進を企画･立案、調整、実施し、また、研究不正の防止等研究コンプライアンスを図ることによって、本学における広範な領域の学術研究を推進し、重点的に研究拠点の形成を進め、知的資産の形成を促進するとともに、知的財産を組織的に管理･活用･保護し、研究成果の社会還元を促進し、併せて本学の財政基盤の向上に資する役割を担っている。
安全衛生推進機構	本学の安全衛生方針に基づき、本学構成員等の安全と健康の確保を図るとともに、安全衛生に関する本学の社会的責任を果たすため、所要の調査･研究を行い、保健管理センター及び環境管理センター等と連携し、安全衛生に関する本学の施策･方針を企画･立案するとともに、安全衛生活動の実施に関する教育･指導･助言を行っている。

ダイバーシティ推進本部

岡山大学における性別、国籍、年齢、障がい等に関する構成員の多様性を高め、ダイバーシティ文化の醸成に努めることを目的として、平成21年1月に設置した。

男女共同参画室、次世代育成支援室、障がい者雇用推進室、高齢者雇用安定室の4つの室から構成されており、これらの室を中心に、様々な施策を企画･実施し、長期的視野で組織の持続的発展を図り、全ての職員の仕事と生活の調和（ワーク･ライフ･バランス）の推進を目指している。

SDGs推進本部

本学のSDGs達成の観点を取り入れた大学運営を進めるとともに、地域及び国際社会とのより一体的なパートナーシップ構築のための取り組みを推進することを目的として、平成30年2月に設置した。

学長を本部長とし、業務に関わる事項を審議する「運営会議」と推進本部から諮問された事項を検討し企画・立案するための「推進企画会議」を設けて、本学のSDGs達成に貢献する活動を推進している。

国際学都おかやま創生本部

本学が担っている地域のシンクタンク機能を強化することを目的として、平成30年度に設置した。

地域連携のプラットフォーム機能に、産官学連携におけるシーズとニーズのマッチング機能を有機的に結合することで、地域の特色・ニーズを踏まえた、分野融合による新たなイノベーション創出を地域とともに目指していく。

オープンイノベーション機構

企業の事業戦略に関わる競争領域の大型共同研究を集中的にマネジメントする中核組織として、令和元年6月に設置した。大型共同研究の共創・推進、本学における財政基盤の強化、研究力の強化、人材育成、大学改革等の加速に資するとともに、社会に対して新たな価値を提供することを目的とし、「組織」対「組織」の大型産学官連携に関する業務を行う。

グローバル最先端異分野融合研究機構

本学の研究力強化の取組の中核組織として設置され、本学が強みを持つ研究分野の研究を重点的に支援するとともに、将来的に本学の強みとなる可能性のある研究分野を新たに開拓・育成することにより、本学に当該分野における我が国の中核的な研究拠点を形成することを目的としている。ポテンシャルの高い領域の研究活動を重点的に支援していく仕組みとして、「重点研究分野」において大学横断的に「次世代研究育成グループ」と「研究拠点形成グループ」を選定して支援を行っている。また、将来の革新基幹技術となりうる領域を創出することを目的として、次の2つの研究拠点を置いている。

異分野融合先端研究コア（RCIS）

平成20～24年度に文部科学省「テニュアトラック普及・定着事業（若手研究者の自立的研究環境整備促進）」の支援を受け、自立した優秀な若手研究者を育成する場として設置し、のべ13名のテニュアトラック教員を育成してきた。令和2年度は RCIS に配属されているテニュア准教授4名（うち2名は兼任）が異分野融合による新領域研究の創成・発展に向け、自立的環境下で活発な研究・教育活動を行っている。

サイバーフィジカル情報応用研究コア（Cypher）

「Society5.0」の実現に向け、AI・データサイエンスを専門とする教員と同分野の技術を応用する教員を集約し、全学で散在的に取り組まれているAI・データサイエンス分野の応用研究に対し、的確な助言を可能とするとともに、研究の質向上と社会実装強化を図るため、令和2年度に設置した。専任教員と各研究科からの兼務教員が異分野融合によるAI・データサイエンス分野の応用研究・社会実装の推進に取り組んでいる。

海外拠点

事務所名		事業内容
海外事務所	岡山大学 ベトナム事務所	当事務所は本学初の海外事務所であり、学術･教育交流の推進、本学の情報発信並びに国際的に活躍できる本学教職員の養成を行う目的で設置した。平成19年4月から現地スタッフ1人を常駐させ、広くベトナム全域を対象に本学の広報活動や優秀な留学生の確保に向けた諸活動を行っている。
	岡山大学 中国事務所 （長春･瀋陽･上海）	平成19年8月に長春事務所（東北師範大学内）及び瀋陽事務所（中国医科大学内）を、平成27年10月に上海事務所（上海理工大学内）を設置した。中国の重点大学との共同学位プログラムの運営、研究者との情報交換といった学生･学術交流を推進するほか、本学への留学を希望する中国人学生への助言･情報提供、本学のPR活動、国際同窓会中国支部の活動支援等を行っている。
	岡山大学 ロンドン事務所	平成27年4月に設置した当事務所は、本学の広報活動や英国の大学･研究機関等との連携強化活動を通じて、学生及び教職員間のグローバル化推進を目指す。本学の英国における窓口としての役割を担い、本学の知名度向上に向けて積極的な情報発信を行っている。
	岡山大学 日本留学情報センター（OJEIC、ミャンマー） ヤンゴン事務所･マンダレー事務所	平成26年10月に文部科学省委託事業「留学コーディネーター配置事業（ミャンマー）」（平成30年4月より日本留学海外拠点連携推進事業（東南アジア））に採択され、ミャンマーからの留学生受け入れを促進するため、平成27年2月にヤンゴン市内に「岡山大学日本留学情報センター（OJEIC）」を設置した（令和元年5月、国際交流基金ヤンゴン日本文化センター内に移転）。同年3月より、様々な機関の垣根を越え、オールジャパンで日本留学を促進するための司令塔となる留学コーディネーターが常駐している。また、平成30年8月にはミャンマー第2の都市マンダレーにも「OJEICマンダレー事務所」を開設した。さらに、令和2年1月には、ASEANの交通の要所であるタイ･バンコクにサテライト拠点を設置した（国立六大学バンコク事務所と共用）。タイでの日本留学促進のみならず、優先国であるカンボジア、ラオスをはじめASEAN全域における各種セミナーの実施をサポートするため、留学コーディネーターを令和2年度中に配置予定。
国立六大学共同事務所	国立六大学 長春事務所	平成26年11月に岡山大学長春事務所を国立六大学（千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学）の事務所として共用を開始した。国立六大学の情報発信や共同で開催する事業等に活用している。
	国立六大学 バンコク事務所	平成29年8月に国立六大学共同事務所として、タイ･バンコクに開所した。国立六大学とタイの大学との教育･研究交流を基盤としたASEAN地域での連携促進等のため活用している。また、令和2年1月より日本留学海外拠点連携推進事業ASEAN拠点バンコク事務所とオフィスを共用している。（岡山大学日本留学情報センターを参照。）
海外の研究拠点・事務室等	インド感染症共同研究センター	平成19年にインド国立コレラおよび腸管感染症研究所（NICED）内に設置した。 研究センターには、岡山大学から1名の研究者（教授）を常駐者として派遣し、NICEDの研究者と協同して、腸管感染症を予防するワクチンの開発研究、腸管感染症原因菌の疫学研究などを活発に展開している。
	環境生命科学研究科海外事務室	当事務室は、2017年度から実施している文部科学省「国際異分野共同による教育研究を核とする国際社会人共同博士号取得拠点の形成ー日本版大学院高等教育システムの海外展開ー」の事業の中で、東南アジアでの事業展開拠点として2018年3月にベトナム･ホーチミン市内に設置した。日本人コーディネーター1名を配置し、留学希望者の発掘と情報提供、留学相談等を行い、優秀な留学生の確保に向けた諸活動を行っている。

統　計

役職員数

令和2年5月1日現在

区　分	学長	理事	理事（非常勤）	監事	監事（非常勤）	計
役　員	1	5	1	1	1	9

区　分	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	教 諭	計	事務・技術職員	合 計
事務局	[1]						[1]	222 [74] (1)	222 [75] (1)
大学院教育学研究科	59 [1]	29 [1]	8	2 [2]			98 [4]	18 [7]	116 [11]
大学院社会文化科学研究科	50	45 [1]	14	1 [5]	1		111 [6]	26 [3]	137 [9]
附属国際連携推進センター								[1]	[1]
附属文明動態学研究センター				[1]			[1]	[1]	[2]
大学院自然科学研究科	66 [1]	51	9	41 [7]	1		168 [8]	52 [6]	220 [14]
大学院保健学研究科	16	9	3	17	1		46		46
大学院環境生命科学研究科	49	60	1	11 [3]	1		122 [3]	[2]	122 [5]
附属低炭素・廃棄物循環研究センター									
大学院医歯薬学総合研究科	72 [11]	58 [11]	12 [9]	104 [29]	1 (1)		247 [60] (1)	51 [89]	298 [149] (1)
附属薬用植物園									
附属医療教育センター	1	1		3			5		5
大学院ヘルスシステム統合科学研究科	20	10 [1]	3 [1]	10 [4]	1		44 [6]	[7]	44 [13]
大学院法務研究科	13	3		1			17		17
附属弁護士研修センター									
文学部									
教育学部									
附属学校						98 [3]	98 [3]	7 (1)	105 [3] (1)
法学部									
経済学部									
理学部								5	5
附属臨海実験所				[2]			[2]	1	1 [2]
附属界面科学研究施設									
医学部								20 [2]	20 [2]
歯学部								1	1
薬学部								2 (1)	2 (1)

区　分	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	教 諭	計	事務・技術職員	合 計
工学部								18 [1]	18 [1]
環境理工学部								2	2
農学部									
附属山陽圏フィールド科学センター								6 [1]	6 [1]
資源植物科学研究所	7	12		3 [8]			22 [8]	15	37 [8]
附属大麦･野生植物資源研究センター	3	4		2			9	2	11
惑星物質研究所	7	5		3 [5]	[1]		15 [6]	5 [5] (1)	20 [11] (1)
異分野基礎科学研究所	12 [5]	12 [5]	[5]	3 [14]			27 [29]	[4]	27 [33]
岡山大学病院	20 [1]	18 [3]	47 [4]	102 [71]			187 [79]	783 [977] (9)	970 [1,056] (9)
評価センター									
保健管理センター	2	2		2 [1]			6 [1]	4 [1]	10 [2]
環境管理センター		1		1			2		2
情報統括センター	1	2					3	9	12
グローバル人材育成院	7 [1]	12 [1]	[2]				19 [4]	[1]	19 [5]
地域総合研究センター	2	1					3		3
教師教育開発センター	2	1	1				4		4
中性子医療研究センター	1 [2]	2 [2]					3 [4]	[1]	3 [5]
自然生命科学研究支援センター	3	1		3 [1]	1		8 [1]	6 [11] (1)	14 [12] (1)
生殖補助医療技術教育研究センター		1		1			2		2
埋蔵文化財調査研究センター	1			4			5		5
附属図書館								23 [1]	23 [1]
全学教育･学生支援機構	13	25	2 [4]	2 [2]			42 [6]	[1]	42 [7]
研究推進機構	2 [1]	1 [1]					3 [2]	[9]	3 [11]
安全衛生推進機構				1			1		1
異分野融合先端研究コア		2 [1]		[3]			2 [4]		2 [4]
合計	429 [24]	368 [27]	100 [25]	317 [158]	7 [1] (1)	98 [3]	1,319 [238] (1)	1,278 [1,205] (14)	2,597 [1,443] (15)

注１：[ ]は契約職員（フルタイム）、( )は再雇用職員（フルタイム）でともに外数。
注２：岡山大学東京オフィス、法人監査室は事務局に含む。

学生数

大学院

令和2年5月1日現在

区分 / 研究科	専攻	入学定員	収容定員	現員					
				1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
教育学研究科（修士課程）	教育科学専攻	37	74	45	49				94
	発達支援学専攻				2				2
	教科教育学専攻				1				1
	小計	37	74	45	52				97
社会文化科学研究科（博士前期課程）	国際社会専攻	14	28	13	10				23
	日本・アジア文化専攻	12	24	14	11				25
	人間社会文化専攻	30	60	30	24				54
	法政理論専攻	15	30	8	4				12
	経済理論・政策専攻	6	12	11	6				17
	組織経営専攻	11	22	13	18				31
	社会文化基礎学専攻				4				4
	比較社会文化学専攻			1	6				7
	公共政策科学専攻				3				3
	小計	88	176	90	86				176
自然科学研究科（博士前期課程）	数理物理科学専攻	38	76	33	25				58
	分子科学専攻	24	48	19	27				46
	生物科学専攻	22	44	25	25				50
	地球科学専攻	16	32	9	15				24
	機械システム工学専攻	98	196	125	115				240
	電子情報システム工学専攻	90	180	90	109				199
	応用化学専攻	50	100	51	53				104
	生命医用工学専攻				1				1
	小計	338	676	352	370				722
保健学研究科（博士前期課程）	保健学専攻	26	52	26	31				57
	小計	26	52	26	31				57
環境生命科学研究科（博士前期課程）	社会基盤環境学専攻	30	60	24	26				50
	生命環境学専攻	23	46	21	18				39
	資源循環学専攻	43	86	39	39				78
	生物資源科学専攻	25	50	29	18				47
	生物生産科学専攻	38	76	28	31				59
	小計	159	318	141	132				273
医歯薬学総合研究科（修士課程）	医歯科学専攻	20	40	23	25				48
	小計	20	40	23	25				48
医歯薬学総合研究科（博士前期課程）	薬科学専攻	37	74	34	37				71
	小計	37	74	34	37				71
ヘルスシステム統合科学研究科（博士前期課程）	ヘルスシステム統合科学専攻	80	160	89	74				163
	小計	80	160	89	74				163
合計（修士課程・博士前期課程）		785	1,570	800	807				1,607

区分 / 研究科	専攻	入学定員	収容定員	現員 1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
社会文化科学研究科（博士後期課程）	社会文化学専攻	12	36	10	12	27			49
	小計	12	36	10	12	27			49
自然科学研究科（博士課程）	地球惑星物質科学専攻	4	20	1	2	3	4	1	11
	小計	4	20	1	2	3	4	1	11
自然科学研究科（博士後期課程）	数理物理科学専攻	6	18	3	5	5			13
	地球生命物質科学専攻	11	33	5	3	16			24
	学際基礎科学専攻	10	30	11	8	5			24
	産業創成工学専攻	18	54	14	18	23			55
	応用化学専攻	5	15	3	2	7			12
	化学生命工学専攻					3			3
	生命医用工学専攻					12			12
	小計	50	150	36	36	71			143
保健学研究科（博士後期課程）	保健学専攻	10	30	11	9	43			63
	小計	10	30	11	9	43			63
環境生命科学研究科（博士後期課程）	環境科学専攻	22	66	18	10	29			57
	農生命科学専攻	20	60	11	23	28			62
	小計	42	126	29	33	57			119
医歯薬学総合研究科（博士課程）	生体制御科学専攻	25	100	30	31	37	65		163
	病態制御科学専攻	62	248	70	74	67	170		381
	機能再生・再建科学専攻	28	112	35	22	30	59		146
	社会環境生命科学専攻	13	52	14	13	14	21		62
	小計	128	512	149	140	148	315		752
医歯薬学総合研究科（博士後期課程）	薬科学専攻	9	27	5	5	7			17
	小計	9	27	5	5	7			17
ヘルスシステム統合科学研究科（博士後期課程）	ヘルスシステム統合科学専攻	16	48	17	15	1			33
	小計	16	48	17	15	1			33
合計（博士課程・博士後期課程）		271	949	258	252	357	319	1	1,187
教育学研究科（専門職学位課程）	教職実践専攻	45	90	47	28				75
法務研究科（専門職学位課程）	法務専攻	24	72	15	15	23			53
合計（専門職学位課程）		69	162	62	43	23			128
総計		1,125	2,681	1,120	1,102	380	319	1	2,922
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（後期３年のみの博士課程）	学校教育実践学専攻	12	34		3	4			7
	先端課題実践開発専攻	6	17	1	1	2			4
	教科教育実践学専攻	18	53	4	3	13			20
	小計	36	104	5	7	19			31

※兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の学生数である。

学部

令和2年5月1日現在

学　部	学科・課程	入学定員	収容定員	現　員						
				1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計
文学部	人文学科	175	700	184	181	173	220			758
	小計	175	700	184	181	173	220			758
教育学部	学校教育教員養成課程	250	1,000	250	254	245	290			1,039
	養護教諭養成課程	30	120	30	30	30	31			121
	小計	280	1,120	280	284	275	321			1,160
法学部	法学科（昼間コース）	205	820	210	213	208	249			880
	法学科（夜間主コース）	20	80	20	21	20	28			89
	小計	225	900	230	234	228	277			969
経済学部	経済学科（昼間コース）	205	820	205	211	210	261			887
	経済学科（夜間主コース）	40	160	42	44	45	57			188
	小計	245	980	247	255	255	318			1,075
理学部	数学科	20	80	21	20	27	27			95
	物理学科	35	140	36	37	54	35			162
	化学科	30	120	31	32	51	36			150
	生物学科	30	120	30	31	42	36			139
	地球科学科	25	100	27	28	28	31			114
	小計	140 〈20〉	560 〈40〉	145	148	202	165			660
医学部	医学科	112 [5]	681 [25]	113	119	123	126	124	112	717
	保健学科	160 〈20〉	640 〈40〉	160	156	159	163			638
	小計	272 [5]〈20〉	1,321 [25]〈40〉	273	275	282	289	124	112	1,355
歯学部	歯学科	48 [5]	288 [25]	50	52	54	54	56	55	321
	小計	48 [5]	288 [25]	50	52	54	54	56	55	321
薬学部	薬学科	40	240	43	43	39	40	41	44	250
	創薬科学科	40	160	43	43	46	37			169
	小計	80	400	86	86	85	77	41	44	419
工学部	機械システム系学科	160	640	157	187	177	186			707
	電気通信系学科	100	400	105	109	123	123			460
	情報系学科	60	240	62	70	66	59			257
	化学生命系学科	140	560	138	163	147	153			601
	小計	460 〈30〉	1,840 〈60〉	462	529	513	521			2,025
環境理工学部	環境数理学科	20	80	21	20	30	16			87
	環境デザイン工学科	50	200	53	53	56	57			219
	環境管理工学科	40	160	43	40	47	40			170
	環境物質工学科	40	160	41	42	53	42			178
	小計	150	600	158	155	186	155			654
農学部	総合農業科学科	120	480	128	119	133	131			511
	小計	120	480	128	119	133	131			511
マッチングプログラムコース		－	－			4	20			24
	小計	－	－			4	20			24
グローバル・ディスカバリー・プログラム		－	－	65	53	56				174
	小計	－	－	65	53	56				174
	合計	2,195 [10]〈70〉	9,189 [50]〈140〉	2,308	2,371	2,446	2,548	221	211	10,105

※［　］は第２年次編入学定員で外数。＜＞は第３年次編入学定員で外数。

専攻科・別科

令和2年5月1日現在

区　分	定　員	現　員	志願者数		入学者数	
			男	女	男	女
特別支援教育特別専攻科	15	12	3	11	1	11
養護教諭特別別科	40	19	1	38		19

児童・生徒及び園児数

令和2年5月1日現在

区　分		学級数	総定員	児童・生徒及び園児数						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校		18	630	105	104	102	102	102	101	616
中学校		15	540	180	180	178				538
特別支援学校	小学部	3	18	6		6		6		18
	中学部	3	18	6	6	5				17
	高等部	3	24	8	8	6				22
				(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)				
幼稚園	3年保育	6	144	48	48	48				144

入学者数

大学院

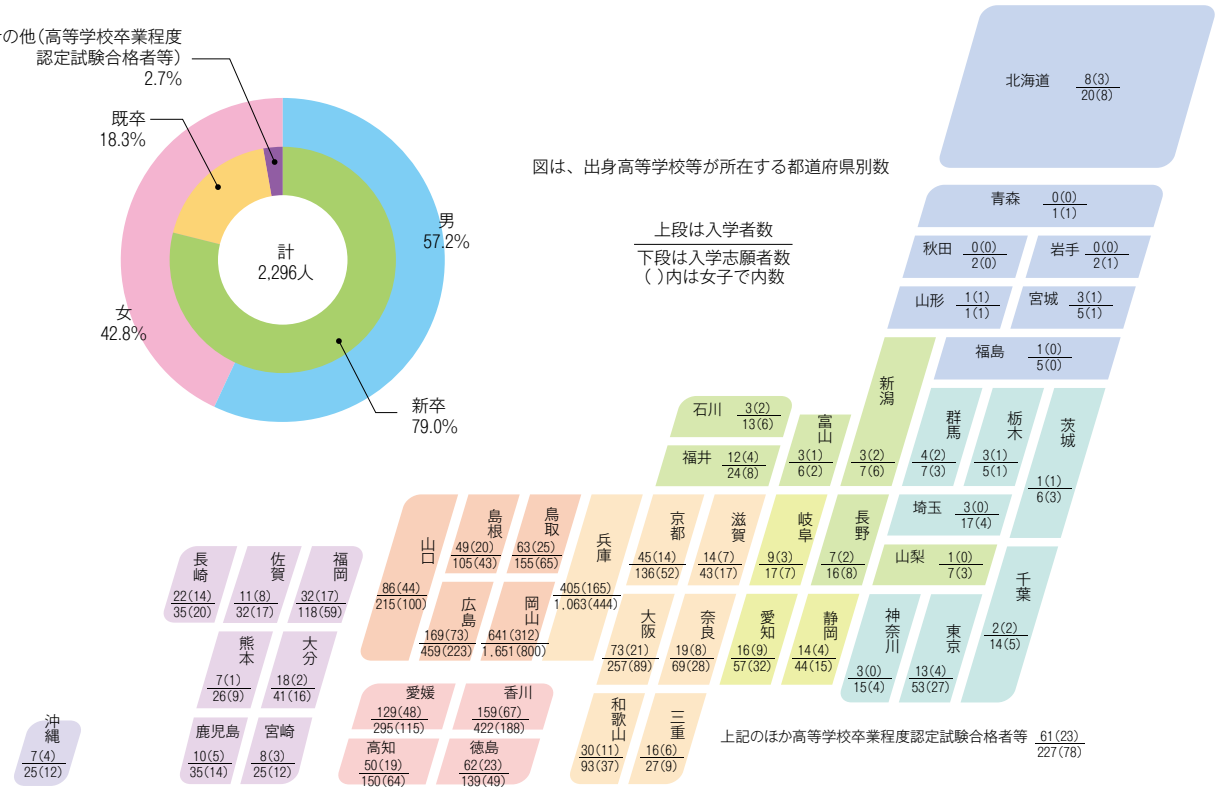
区　分	入学定員	入学時期	志願者数		入学者数	
			男	女	男	女
■修士課程及び博士前期課程						
教育学研究科	37	2020年4月	32	42	16	28
		2019年10月				
社会文化科学研究科	88	2020年4月	66	89	39	39
		2019年10月	18	8	7	3
自然科学研究科	338	2020年4月	343	55	296	49
		2019年10月	5		4	
保健学研究科	26	2020年4月	9	25	9	17
環境生命科学研究科	159	2020年4月	105	43	93	40
		2019年10月	2	5	2	5
医歯薬学総合研究科	57	2020年4月	38	28	33	23
		2019年10月	1		1	
ヘルスシステム統合科学研究科	80	2020年4月	80	26	67	21
		2019年10月				
小計	785		699	321	567	225
			1,020		792	
■博士課程及び博士後期課程						
社会文化科学研究科	12	2020年4月	7	1	4	1
		2019年10月	1	5	1	4
自然科学研究科	54	2020年4月	25	1	25	1
		2019年10月	7	4	7	4
保健学研究科	10	2020年4月	6	7	5	6
		2019年10月				
環境生命科学研究科	42	2020年4月	8	4	7	4
		2019年10月	11	7	11	7
医歯薬学総合研究科	137	2020年4月	90	35	88	34
		2019年10月	9	16	8	16
ヘルスシステム統合科学研究科	16	2020年4月	6	5	5	4
		2019年10月	7	1	7	1
小計	271		177	86	168	82
			263		250	
■専門職学位課程						
教育学研究科	45	2020年4月	28	26	26	19
法務研究科	24	2020年4月	43	21	10	9
小計	69		71	47	36	28
			118		64	
合計	1,125		1,401		1,106	
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科	36	2020年4月	6	1	4	1

※兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の入学者数である。

学部

令和2年度

区　分		入学定員	志願者数		入学者数		岡山県内	入学者の出身地別（百分比）	
			男	女	男	女	出身者	県内	県外
文学部		175	230	393	68	115	45	24.6	75.4
教育学部		280	190	418	86	194	125	44.6	55.4
法学部	法学科（昼間コース）	205	357	239	122	88	51	24.3	75.7
	法学科（夜間主コース）	20	56	37	11	9	9	45.0	55.0
経済学部	経済学科（昼間コース）	205	358	173	137	68	58	28.3	71.7
	経済学科（夜間主コース）	40	81	55	22	20	27	64.3	35.7
理学部		140	321	124	106	38	23	16.0	84.0
医学部	医学科	112	270	195	65	45	25	22.7	77.3
	保健学科	160	62	353	26	134	47	29.4	70.6
歯学部		48	83	75	23	25	13	27.1	72.9
薬学部	薬学科	40	68	115	19	24	10	23.3	76.7
	創薬科学科	40	49	38	25	18	12	27.9	72.1
工学部		460	840	152	396	66	127	27.5	72.5
環境理工学部		150	354	108	130	28	35	22.2	77.8
農学部		120	119	151	61	65	19	15.1	84.9
グローバル・ディスカバリー・プログラム	（令和元年10月入学）		30	33	13	16	0	0.0	100.0
	（令和2年4月入学）		13	47	4	29	15	45.5	54.5
合計		2,195	3,481	2,706	1,314	982	641	27.9	72.1
			6,187		2,296				



卒業者進路（修了者就職状況）

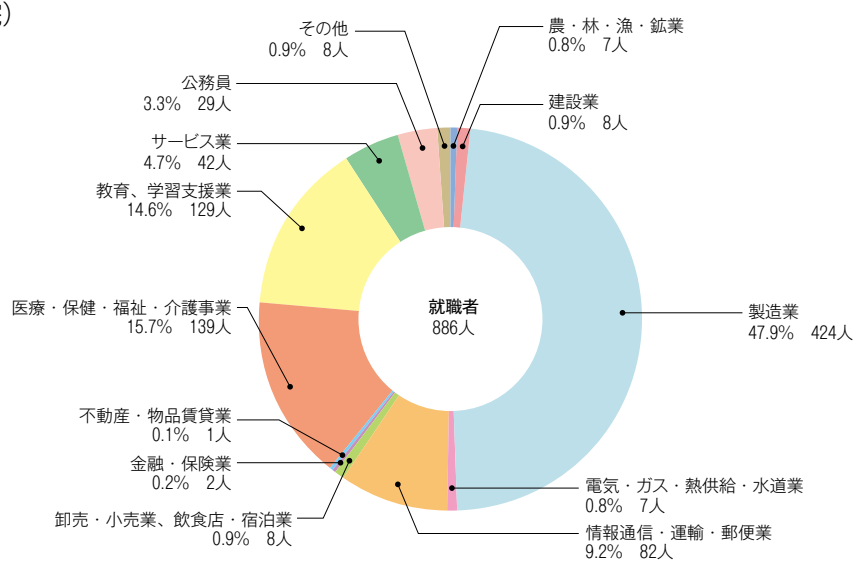
大学院

令和元年度修了者（令和2年5月1日現在）

区分	修了者数	進学者数	就職者数	産業別就職者数																			
				農・林・漁・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信・運輸・郵便業	卸売・小売業・飲食店・宿泊業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	医療・保健・福祉・介護事業	教育、学習支援業							サービス業	国家公務	地方公務	その他
													小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	幼稚園	特別支援学校	その他教職員				
■修士課程・博士前期課程																							
教育学研究科	47 (28)	2 (1)	37 (19)			2 (1)		2 (1)	3 (2)		1	1 (1)	5 (1)	5 (3)	4 (1)		1 (1)	1 (1)	11 (7)	1			
社会文化科学研究科	51 (27)	9 (4)	31 (16)			7 (4)		6 (3)	1			3 (2)							3 (1)	1 (1)	2 (1)	7 (4)	1
自然科学研究科	353 (30)	14	334 (30)	1	2	245 (24)	6	55 (1)	1			1 (1)			4				1	11 (3)	3 (1)	4	
保健学研究科	22 (11)	2	18 (9)									18 (9)											
環境生命科学研究科	141 (43)	8 (1)	116 (35)	4 (1)	2	62 (18)		11 (2)	1	1		1 (1)			1				1 (1)	17 (8)	2	9 (2)	4 (2)
医歯薬学総合研究科	55 (19)	6 (2)	45 (14)			33 (11)	1	1	1			3							1 (1)	2		2 (1)	1 (1)
ヘルスシステム統合科学研究科	81 (16)	4 (2)	73 (14)		1 (1)	59 (10)		5 (3)				5								3			
小計	750 (174)	45 (10)	654 (137)	5 (1)	5 (1)	408 (68)	7 (0)	80 (10)	7 (2)	1 (0)	1 (0)	32 (14)	5 (1)	5 (3)	9 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	17 (10)	35 (12)	7 (2)	22 (7)	6 (3)
■博士課程・博士後期課程																							
社会文化科学研究科	11 (6)		6 (4)			1													5 (4)				
自然科学研究科	40 (8)		28 (3)			6		1							1				16 (3)	4			
自然科学研究科 5年一貫制	0 (0)																						
保健学研究科	11 (8)		10 (7)			1						4 (2)							5 (5)				
環境生命科学研究科	33 (14)		27 (13)	2 (1)	3	7 (4)													12 (7)	3 (1)			
医歯薬学総合研究科	139 (39)		121 (29)			1			1 (1)			103 (20)							14 (8)				2
小計	234 (75)	0 (0)	192 (56)	2 (1)	3 (0)	16 (4)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	107 (22)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	52 (27)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
■専門職学位課程																							
教育学研究科	42 (24)		40 (23)					1		1 (1)			16 (13)	15 (5)	5 (4)			2					
法務研究科	8 (2)																						
小計	50 (26)	0 (0)	40 (23)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	16 (13)	15 (5)	5 (4)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	1,034 (275)	45 (10)	886 (216)	7 (2)	8 (1)	424 (72)	7 (0)	82 (10)	8 (3)	2 (1)	1 (0)	139 (36)	21 (14)	20 (8)	15 (5)	0 (0)	1 (1)	3 (1)	69 (37)	42 (13)	7 (2)	22 (7)	8 (3)
■後期3年のみの博士課程																							
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科	3 (2)		3 (2)										1 (1)						2 (1)				

※（　）内は、女子を内数で示す。
※修了者数には単位修得満期退学者を含む。
※兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の修了者数である。

産業別就職状況（大学院）



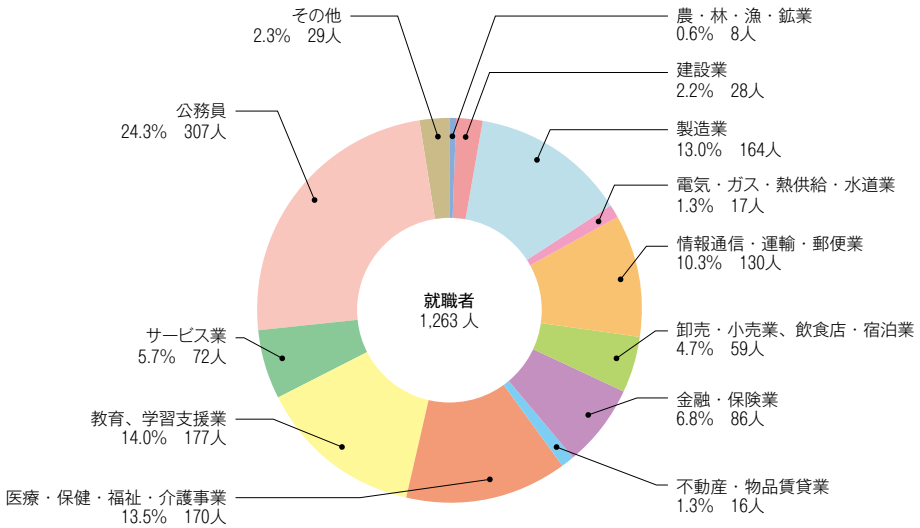
学部

令和元年度卒業者（令和2年5月1日現在）

区分	卒業者数	進学者数	臨床研修医	就職者数	産業別就職者数																			
					農・林・漁・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信・運輸・郵便業	卸売・小売業、飲食店・宿泊業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	医療・保健・福祉・介護事業	教育、学習支援業							サービス業	国家公務	地方公務	その他
														小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	幼稚園	特別支援学校	その他教職員				
文学部	175 (129)	26 (16)		129 (102)	1 (1)	2	13 (12)	2 (2)	17 (16)	13 (9)	11 (9)	4 (4)	1 (1)		2 (2)	6 (4)	1			7 (5)	13 (11)	12 (7)	20 (15)	4 (4)
教育学部	282 (207)	36 (23)		231 (175)	2 (1)	4 (2)	5 (5)		12 (11)	6 (5)	17 (15)		9 (9)	76 (62)	26 (11)	16 (12)		4 (4)	13 (10)	8 (4)	11 (8)	4 (4)	18 (12)	
法学部（昼間コース）	208 (117)	20 (9)		168 (100)	1	1 (1)	15 (9)	2	15 (9)	3 (2)	13 (5)	2 (1)	2 (2)							1	5 (4)	59 (32)	43 (30)	6 (5)
法学部（夜間主コース）	17 (11)			13 (9)			2 (1)			1 (1)	2 (1)									1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (1)	2 (2)
経済学部（昼間コース）	195 (67)	1 (1)		159 (55)	2 (1)	1	15 (3)	4 (1)	22 (12)	8 (4)	30 (12)	4 (2)	3 (1)							1	12 (3)	11 (1)	41 (14)	5 (1)
経済学部（夜間主コース）	37 (16)	5		24 (14)		1	5 (2)		5 (4)	1	2 (1)	1 (1)	1 (1)								1	1 (1)	2	4 (4)
理学部	155 (51)	92 (26)		57 (22)			10 (6)	1 (1)	10 (6)		4	2 (1)	2 (1)		1	10 (3)	1			1 (1)	4		10 (3)	1
医学部医学科	119 (39)	1 (1)	110 (35)																					
医学部保健学科	171 (143)	25 (17)		140 (121)					1 (1)				135 (116)								2 (2)	2 (2)		
歯学部	44 (25)		39 (23)																					
薬学部薬学科	36 (28)	1 (1)		31 (23)			2 (1)			16 (11)			12 (10)										1 (1)	
薬学部創薬科学科	38 (18)	33 (14)		2 (2)			1 (1)																1 (1)	
工学部	494 (90)	328 (43)		157 (46)	1	5 (1)	73 (21)	6 (1)	31 (10)	3 (2)	5 (2)	2 (1)	2 (1)							1	8 (1)	7 (2)	10 (3)	3 (1)
環境理工学部	145 (33)	66 (13)		78 (19)	1 (1)	12 (2)	4	1	6 (4)	2	2 (1)	1									12 (6)	12 (2)	25 (3)	
農学部	118 (71)	49 (21)		63 (47)		2 (1)	16 (11)	1 (1)	9 (8)	5 (3)			3 (3)								3 (2)	4 (3)	16 (12)	4 (3)
マッチングプログラムコース	19 (8)	8 (3)		11 (5)			3 (1)		2 (1)	1 (1)						1						2	2 (2)	
合計	2,253 (1,053)	691 (188)	149 (58)	1,263 (740)	8 (4)	28 (7)	164 (73)	17 (6)	130 (82)	59 (38)	86 (46)	16 (10)	170 (145)	76 (62)	29 (13)	33 (19)	2	4 (4)	13 (10)	20 (11)	72 (38)	115 (55)	192 (97)	29 (20)

※（　）内は、女子を内数で示す。

産業別就職状況（学部）



専攻科・別科

区　分	修了者数	進学者数	就職状況			その他
			民間企業	教員	公務員	
特別支援教育特別専攻科	8	1	1	4		2
養護教諭特別別科	39	4	6	25	1	3

奨学生数

大学院

令和2年5月1日現在

区　分 / 研究科	日本学生支援機構		地方公共団体・その他	計
	第一種貸与	第二種貸与		
■修士課程・博士前期課程				
教育学研究科	11	1		12
社会文化科学研究科	3			3
自然科学研究科	200	10	5	215
保健学研究科	7			7
環境生命科学研究科	61	2		63
医歯薬学総合研究科	16	3		19
ヘルスシステム統合科学研究科	40	2		42
■博士課程・博士後期課程				
社会文化科学研究科				0
自然科学研究科	7	1		8
保健学研究科	1			1
環境生命科学研究科	4			4
医歯薬学総合研究科	15	1	1	17
ヘルスシステム統合科学研究科	2			2
■専門職学位課程				
教育学研究科	4	2		6
法務研究科	4	3	10	17
合計	375	25	16	416

※新入生を除く

学部

令和2年5月1日現在

区　分 / 学部		日本学生支援機構			地方公共団体・その他	計
		第一種貸与	第二種貸与	給　付		
文学部		144	82	33	1	260
教育学部		222	148	63	6	439
法学部	法学科（昼間コース）	132	100	48	6	286
	法学科（夜間主コース）	12	14	14		40
経済学部	経済学科（昼間コース）	148	91	43	6	288
	経済学科（夜間主コース）	49	15	23	1	88
理学部		105	96	33	4	238
医学部	医学科	64	69	22	1	156
	保健学科	154	85	35	7	281
歯学部		27	30	12	2	71
薬学部	薬学科	44	33	16	3	96
	創薬科学科	26	21	14	1	62
工学部		350	233	109	20	712
環境理工学部		98	74	30	4	206
農学部		77	57	29	5	168
マッチングプログラムコース		4	3	1	2	10
グローバル・ディスカバリー・プログラム		15	7	8	1	31
合計		1,671	1,158	533	70	3,432

※新入生を除く

学位授与者数

令和2年3月25日現在

種　類	修　士	博　士		専門職学位	旧制博士
		課程修了	論文提出		
文化科学	39	17	2		
公共政策学	39				
学術	176	669	87		
文学	1,319	96	8		
教育学	2,359				
法学	466	21	6		
経済学	398	39	2		
経営学	158	2			
理学	3,338	379	67		
医学		2,858	3,826		2,461
医科学	318				
公衆衛生学	20				
看護学	196	16			
保健学	246	74	6		
歯学		657	93		
歯科学	32				
薬学	1,566	275	139		
薬科学	303	17	11		
工学	9,271	658	156		
環境理工学	484	13	2		
環境学	1,131	116	5		
農学	2,681	313	106		
統合科学	82				
教職修士				247	
法務博士				390	
合計	24,622	6,220	4,516	637	2,461

※学士を除く。

岡山大学病院病床数及び患者数

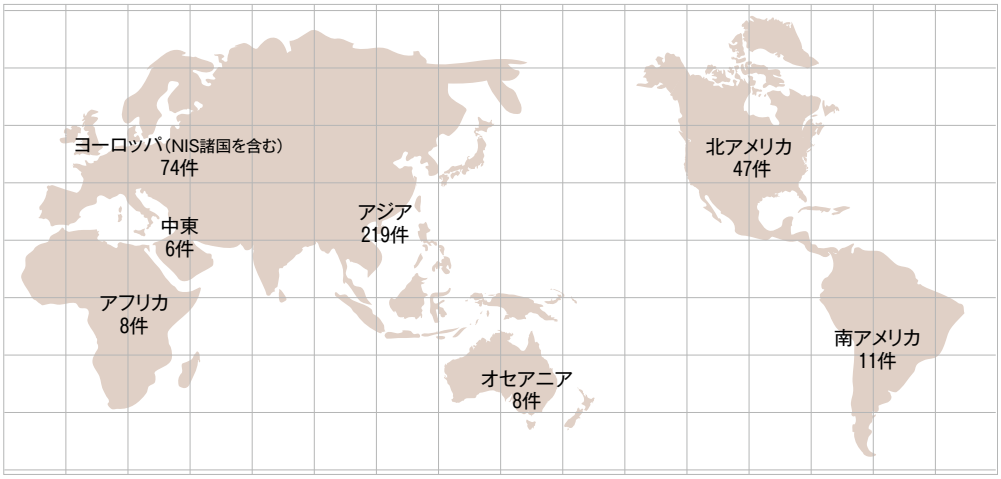
令和元年度

区　分	病床数	1日平均	
		入院患者数	外来患者数
医　科	834	601	1,899
歯　科	21	16	684
合計	855	617	2,583

国際交流

協定大学等分布

令和2年5月1日現在



■総数=46カ国・地域
373件

協定一覧

大学間協定175件

国・地域名	大学等名
インドネシア	ボゴール農科大学、ハサヌディン大学、ガジャマダ大学、アンダラス大学、インドネシア大学、スラバヤ工科大学
カンボジア	カンボジア国立教育大学、王立プノンペン大学、カンボジア王国労働・職業訓練省労働安全衛生部門
タイ	マヒドン大学、メージョー大学、カセサート大学、チュラロンコン大学、プリンスオブソンクラー大学、チェンマイ大学、タマサート大学、モンクット王工科大学ラートクラバン校
台湾	国立台湾大学、国立台北科技大学、開南大学、国立中興大学、輔仁大学、長庚大学、国立高雄大学、高雄医学大学、淡江大学
大韓民国	光州科学技術院、成均館大学校、高麗大学校、江原大学校、全南大学校、アジア太平洋国際理解教育センター
大韓民国・中華人民共和国	上海中医薬大学・圓光大学校※1
中華人民共和国	東北師範大学、内蒙古農業大学、鄭州大学、中国科学院昆明植物研究所、大連工業大学、遼寧科技大学、同済大学、中国医科大学、ハルビン医科大学、大連医科大学、吉林大学、北京信息科技大学、上海理工大学、河南科技大学、内蒙古大学、首都師範大学、長春理工大学、陝西師範大学、ハルビン工程大学、華東政法大学、延辺大学、中山大学、吉林華橋外国語学院、南方医科大学、北京外国語大学、河北医科大学、中国政法大学、東北大学、天津市中心婦産科医院、浙江工業大学、浙江工商大学、北京理工大学、西安外国語大学
バングラデシュ	バングラデシュ農科大学
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学、サン・カルロス大学
ベトナム	ダラット大学、フエ大学、ハノイ工科大学、ベトナム国家大学ハノイ、ハイフォン医科薬科大学、ノンラム大学、ハノイ医科大学
マレーシア	マレーシア工科大学、マラヤ大学、マレーシアプトラ大学
ミャンマー	ミャンマー国保健省医科学局及び医学研究局、マンダレー工科大学、ヤンゴン工科大学、ヤンゴン看護大学、ヤンゴン第一医科大学、バテイン大学、ヤンゴン第二医科大学、ミャンマー国保健省食品医薬品局、ミャンマー国教育省高等教育局、ヤタナポンサイバーシティ工科大学、ヤンゴン情報技術大学、マグウェイ医科大学、ヤンゴン経済大学、マンダレーコンピュータ大学、ミャンマー国保健・スポーツ省医療サービス局、マンダレー医科大学
モンゴル	モンゴル国立農業大学、モンゴル国立大学
トルコ	カラデニーズ工科大学、エーゲ大学、トゥルグットオザル大学、ジルベ大学
ウガンダ	マケレレ大学
エジプト	カイロ大学
ガーナ	ガーナ大学
ケニア	ジョモケニアッタ農工大学
オーストラリア	サウスオーストラリア大学、アデレード大学、ウエスタンオーストラリア大学、サザンクロス大学、スウィンバーン工科大学
アメリカ合衆国	サンノゼ州立大学、カリフォルニア州立大学イーストベイ校、カンザス大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校、カリフォルニア州立大学フラトン校、南オレゴン大学、メリーランド大学ボルチモア校、アリゾナ州立大学、グアム大学、カリフォルニア州立大学モントレイベイ校、ハワイ大学マノア校、ピッツバーグ大学、チャタム大学、アパラチアン州立大学、ノーザンアイオワ大学、ウエイン州立大学、ポートランド州立大学、ミズーリ大学、ダラスバプティスト大学、ウィチタ州立大学、ノースカロライナ大学グリーンズボロ校、カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校、ロードアイランド大学、シェファード大学、テネシー工科大学
カナダ	アルバータ大学、ビショップス大学、カールトン大学、ケベック先端科学技術大学院大学（INRS）、ブリティッシュコロンビア大学
ブラジル	リオデジャネイロ州立大学、バウリスタ大学、サンパウロ大学
イタリア	ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学、ローマ・ラ・サピエンツァ大学、トリノ大学
英国	シェフィールド大学、カーディフ大学、エジンバラ大学、イースト・アングリア大学、ヨーク・セントジョン大学、サリー大学、ケント大学
オーストリア	国際原子力機関
オランダ	ユトレヒト大学カレッジ、ロッテルダム応用科学大学
スイス	国連貿易開発会議
スペイン	ムルシア大学
セルビア	ノヴィサド大学、ベオグラード大学
ドイツ	ハノーファー大学
フランス	ピエール・マリーキュリー大学、ストラスブール大学、ボルドーモンテーニュ大学、グルノーブル大学連合、西ブルターニュ大学、クレルモン・オーベルニュ大学、トゥールーズ第3ポール・サバティエ大学、ポワティエ大学、トゥールーズ国立工科大学、パリ・サクレー大学
ベルギー	ゲント大学
ポーランド	アダム・ミツキエヴィチ大学
ポルトガル	リスボン大学

注：※1印は、3大学間協定であることを示す。

協定一覧

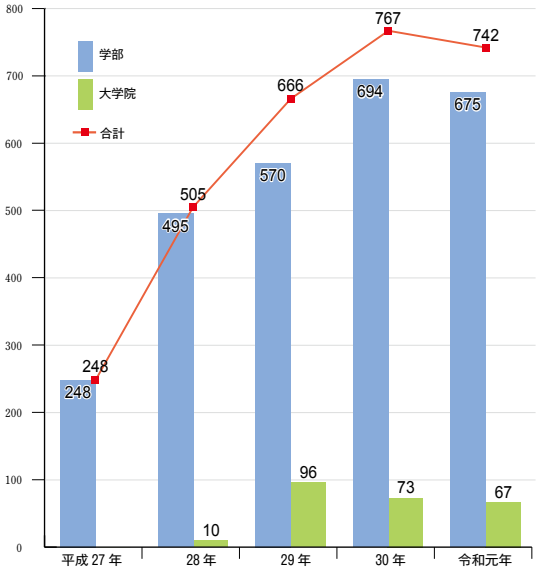
部局間協定198件

国・地域名	大学等名
社会文化科学研究科（16件）	
台湾	国立嘉義大学人文芸術学院、政治大学法学院、国立中正大学社会科学院・法学院※２
大韓民国	国民大学校社会科学大学国際学部、蔚山大学校※２
中華人民共和国	上海社会科学院部門経済研究所、浙江大学経済学院、復旦大学中国語言文学系、山東大学韓国学院、吉林省社会科学院、上海海事大学法学院、蘭州大学外国語学院及び文学院※２、杭州師範大学※２
トルコ	チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学社会科学研究所
スペイン	サラマンカ大学
ドイツ	ベルリン自由大学歴史・文化学部
自然科学研究科（47件）	
インド	スリ・ラマサミー・メモリアル大学科学人文学部、ハイデラバード大学生命科学学部※２
インドネシア	スラバヤ電子工学ポリテクニック、ブラウィジャヤ大学理学部、インドネシア原子力庁・アイソトープ放射線利用センター、国立マランポリテクニック※２、メルデカマラン大学大学院及び工学部※２
タイ	スワンスナンター・ラチャバット大学理工学部※３、ブラバー大学理学部※２
台湾	国立台湾師範大学工学部
大韓民国	漢陽大学工学部、昌原大学校メカトロニクス大学、群山大学校産学融合工科大学及び工科大学※２、昌原大学校一般大学院、ソウル国立大学自然科学学部物理天文学科※２、釜山大学校工科大学※３
中華人民共和国	浙江大学材料及び化学工程学院、西安交通大学、中国科学院上海有機化学研究所、北京大学医学部、中国科学院大連化学物理研究所、中国人民大学化学科、香港中文大学理学院化学科、中国科学院福建物質構造研究所、厦門大学材料学院、北京大学生命科学学院、中国科学院北京植物研究所、蘭州大学核科学技術学院※３、中国地質大学（武漢）地質過程・鉱産資源国家重点実験室※３
バングラデシュ	ラジシャヒ大学工学部、バンガバンドゥ・シェイク・ムジブル・ラーマン科学技術大学工学部
エジプト	サウスバレー大学、エルーメノフェイア大学理学部
エチオピア	アジスアベバ大学自然科学計算科学科※３
カナダ	サスカチュワン大学文理学部※３
アメリカ合衆国	パーデュー大学理学部、オハイオ州立大学アーツアンドサイエンス校
イタリア	マルシェ科学技術大学工学部※３、フェデリコⅡ世・ナポリ大学物理学科※３
オランダ	デルフト工科大学機械・海洋・材料工学科
スペイン	ジローナ大学理学部
チェコ	カレル大学理学部
デンマーク	コペンハーゲン大学理学部
ドイツ	ミュンスター大学生物学部
フランス	パリ・サクレー大学エコール・ポリテクニーク校
ブルガリア	ソフィア大学化学及び薬学部
ポーランド	ポーランド科学アカデミー物理学研究所※３
保健学研究科（2件）	
タイ	シーマハサラカム看護大学
大韓民国	釜山カトリック大学看護学科・臨床検査学科・放射線学科
環境生命科学研究科（24件）	
インドネシア	スマトラウタラ大学大学院天然資源環境管理研究科、バンドゥン工科大学土木環境工学部
タイ	ブラバー大学理学部※３、シーナカリンウィロット大学理学部
大韓民国	韓国産業技術大学知識技術・エネルギー研究科、檀国大学校工科大学
中華人民共和国	河北農業大学林学院、華中農業大学経済管理・土地管理学院
バングラデシュ	バツアカリ科学技術大学畜産獣医学部
ベトナム	フエ農林大学、ハノイ土木大学・環境理工学研究所、ホーチミン市経済大学経済学部、ダナン工科大学、ドンナイ省科学技術局、アンジャン大学、ハノイ天然資源環境大学、ダナン大学技術教育大学、カントー大学大学院、バンヒェン大学※３
アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校国際北極圏研究センター
イタリア	テラモ大学獣医学部
ポーランド	グダニスク工科大学土木環境工学部
ブラジル	サンパウロ大学地球科学研究所
ドイツ	ドレスデン工科大学環境学部
医歯薬学総合研究科（9件）	
インドネシア	ウダヤナ大学医学部
大韓民国	東国大学校慶州キャンパスバイオ融合研究院、建国大学KU オープンイノベーションセンターBK21プラスプログラム
中華人民共和国	浙江省人民病院※３
アメリカ合衆国	アーカンソー大学フェイエットビル校
イタリア	ラクイラ大学医学部
チェコ	カレル大学第１医学部
ドイツ	ユリウス・マクシミリアン大学医学部ヴュルツブルグ※３
フランス	パリ神経科学大学院
ヘルスシステム統合科学研究科（5件）	
インド	アミティ大学コルカタ校、シスター・ニヴェーディター大学
インドネシア	国立マランポリテクニック※２、メルデカマラン大学大学院及び工学部※２
デンマーク	デンマーク工科大学電気工学科
文学部（8件）	
大韓民国	蔚山大学校※２
中華人民共和国	山東大学政治学・公共管理学院、浙江大学人文学院、蘭州大学外国語学院及び文学院※２、杭州師範大学※２
ドイツ	ルール大学ボーフム人文諸学部、トリア大学第二学部言語・文学・メディア学
ロシア	国立アカデミー人文大学
教育学部（2件）	
インドネシア	インドネシア教育大学数学・自然科学教育学部
オーストラリア	キャンベラ大学
法学部（2件）	
台湾	国立中正大学社会科学院・法学院※２
中華人民共和国	北京大学法学院
経済学部（3件）	
大韓民国	江原大学校経営大学
中華人民共和国	中央財経大学経済学院
ルーマニア	ブカレスト大学行政及び経営管理学部
理学部（8件）	
インド	ハイデラバード大学生命科学学部※２
エチオピア	アジスアベバ大学自然科学計算科学大学※３
中華人民共和国	北京大学化学及び分子工程学院
タイ	スワンスナンター・ラチャバット大学理工学部※３、ブラバー大学理学部※２
アメリカ合衆国	ノートルダム大学理学部
ドイツ	コンスタンツ大学化学部
ポーランド	クラコフ工科大学
医学部（8件）	
大韓民国	慶尚大学校医科大学
台湾	長庚大学医学部
中華人民共和国	中国医学科学院北京協和医学院、南昌大学医学院
チェコ	マサリク大学医学部
ハンガリー	デブレツェン大学医学部、センメルワイス大学医学部
アメリカ合衆国	ミシガン大学医学部
歯学部（30件）	
インド	ニッテ大学歯学部（ABSM 歯学研究所）
台湾	台北医学大学口腔医学院
大韓民国	ソウル大学歯学部
中華人民共和国	南昌大学医学院、北京大学口腔医学院、大連医科大学口腔医学院、香港大学歯学部、桂林医学院口腔医学院
モンゴル	モンゴル医科大学歯学部
フィリピン	サウスウェスタン大学歯学部
ベトナム	ハノイ医科大学歯学部
マレーシア	マラヤ大学歯学部
ミャンマー	ヤンゴン歯科医学大学、マンダレー歯科医学大学
パレスチナ	アラブアメリカン大学歯学部
オーストラリア	チャールズ・スタート大学歯学部
ニュージーランド	オタゴ大学歯学部
ブラジル	サンパウロ大学歯学部、サンパウロ大学リベイランプレット歯学部、イビラプエラ大学歯学部
チリ	フィニステラエ大学歯学部、チリ大学歯学部、チリ・カトリック大学歯学部
アメリカ合衆国	ワシントン大学歯学部、オハイオ州立大学歯学部
カナダ	サスカチュワン大学歯学部、ブリティッシュコロンビア大学歯学部、トロント大学歯学部
英国	グラスゴー大学歯学部
ギリシャ	テッサロニキアリストテレス大学歯学部
薬学部（2件）	
台湾	台北医学大学薬学部
大韓民国	梨花女子大学校薬学大学
工学部（15件）	
インドネシア	国立マランポリテクニック※２、メルデカマラン大学大学院及び工学部※２
大韓民国	済州大学校工科大学、忠北国立大学電子・計算機工学部、群山大学校産学融合工科大学・工科大学※２、釜山大学校工科大学※３
中華人民共和国	上海交通大学機械・動力工程学院、四川大学化学学院、同済大学機械工学部
バングラデシュ	クルナ大学科学工学技術学校
アメリカ合衆国	ミズーリ大学ローラ校工学部
イタリア	ローマ第3大学工学部
フィンランド	タンペレ工科大学
ポルトガル	ポルト大学工学部
ルーマニア	ペトルポニ高分子化学研究所
環境理工学部（2件）	
台湾	国立東華大学管理学院
カナダ	サスカチュワン大学工学部
農学部（6件）	
インドネシア	サム・ラチュランギ大学、スリビジャヤ大学農学部
中華人民共和国	浙江大学農業生物技術学院
タイ	ワライラック大学理学部
ベトナム	ドンナイ・バイオテクノロジー・ハイテク・パーク、バンヒェン大学※３
資源植物科学研究所（14件）	
台湾	中央研究院植物微生物学研究所
中華人民共和国	西北農林科学技術大学植物保護学科、福建農林大学・根研究センター、南方科技大学植物与食品研究所
タイ	ブラバー大学理学部※３
チリ	ロスラゴス大学
マレーシア	ツンク・アブドゥル・ラーマン大学（拉曼大学）
カザフスタン	植物科学バイオテクノロジー研究所
スイス	国立自然環境研究所（WSL）
チェコ	チェコ科学アカデミー植物学研究所
ドイツ	ミュンスター大学生物学科
ロシア	ロシア連邦国立科学センター生物医学研究所、カザン大学基礎医学生物学研究所
ケニア	国際畜産研究所
惑星物質研究所（4件）	
中華人民共和国	中国地質大学（武漢）地質過程・鉱産資源国家重点実験室※３
アメリカ合衆国	リーハイ大学地球環境科学科、カーネギー研究機構・地球物理研究所
カナダ	ウェスタンオンタリオ大学・地球科学部
異分野基礎科学研究所（9件）	
大韓民国	ソウル国立大学自然科学学部物理天文学科※２
タイ	ブラバー大学理学部※２、ウィタヤシリメティー科学技術大学院大学
中華人民共和国	蘭州大学核科学技術学院※３
イタリア	マルシェ科学技術大学工学部※３、フェデリコⅡ世・ナポリ大学物理学科※３
ポーランド	ポーランド科学アカデミー物理学研究所※３
カナダ	サスカチュワン大学文理学部※３
インド	ハイデラバード大学生命科学学部※２
岡山大学病院（5件）	
台湾	台中榮民総合病院
中華人民共和国	浙江省人民病院※３
ベトナム	循環器センターE病院
ミャンマー	ビクトリア病院
ドイツ	ユリウス・マクシミリアン大学医学部 ヴェルツブルグ※３
グローバル人材育成院（4件）	
中華人民共和国	青島科技大学国際交流与合作処、大連海事大学外国語学院、江蘇理工学院外国語学部
オランダ	ライデン大学人文学部

注：※２印は、4部局間協定であることを示す。
※３印は、3部局間協定であることを示す。

海外留学者数の推移

留学経験者数（日本人学生）の推移



注：スーパーグローバル大学創成支援事業の実績値より。

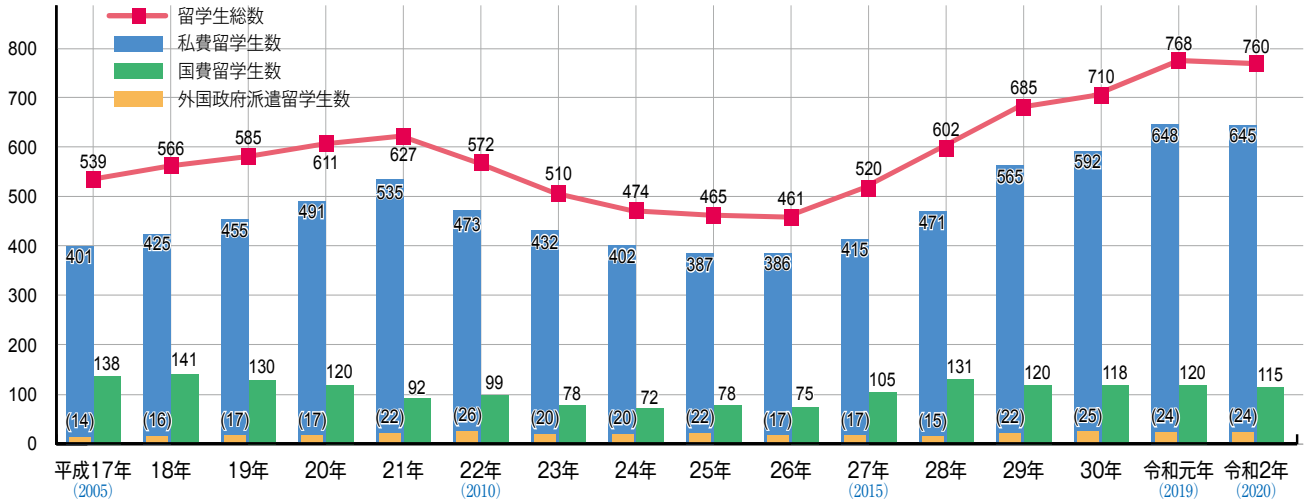
国別・期間別内訳

令和元年度

区分		6ヶ月未満	6ヶ月以上	合計
アジア	台湾	74	3	77
	タイ	75		75
	韓国	66	6	72
	シンガポール	71		71
	中国	68	2	70
	マレーシア	47		47
	フィリピン	28	1	29
	ベトナム	19		19
	ミャンマー	11	1	12
	インドネシア	2		2
	インド	1		1
	ブルネイ	1		1
	計	463	13	476
アフリカ	ケニア	1		1
	計	1	0	1
オセアニア	オーストラリア	30	3	33
	ニュージーランド	15		15
	計	45	3	48
北米	米国	79	16	95
	カナダ	8	6	14
	計	87	22	109
中南米	チリ	2		2
	ブラジル	2		2
	計	4		4
ヨーロッパ	アイルランド	31		31
	英国	20	8	28
	ドイツ	14		14
	イタリア	8		8
	フランス	4	2	6
	フィンランド	4		4
	スウェーデン	3		3
	チェコ	2		2
	マルタ	2		2
	ルーマニア	2		2
	オランダ	2		2
	デンマーク	1		1
	スペイン	1		1
	計	94	10	104
合計		694	48	742

外国人留学生数の推移

各年5月1日現在



注１：私費留学生数には外国政府派遣留学生（文部科学省を経由して受け入れを行った者）を含む。
注２：留学生数には兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の外国人留学生で、構成大学である岡山大学（指導教員）に属する者を含む。

国籍・地域別・在籍身分別

令和2年5月1日現在

区分		大学院生 博士課程	大学院生 修士課程	学部学生	研究生・その他	計
アジア	中国	128	187	43	87	445
	韓国	3		39	3	45
	ベトナム	23	12	4	1	40
	インドネシア	17	1	13		31
	ミャンマー	14	5	4	3	26
	バングラデシュ	18	2	2		22
	マレーシア	2		15		17
	台湾	2	1	3	3	9
	インド	5		1	1	7
	タイ	2	1	3	1	7
	フィリピン			4	1	5
	スリランカ	2	1	1		4
	モンゴル		2			2
	パキスタン	1				1
	ネパール	1				1
	カンボジア			1		1
	ラオス	1				1
	小計	219	212	133	100	664
中東	トルコ	2	2		1	5
	アフガニスタン	1	3			4
	シリア	3				3
	イラン	1				1
	ヨルダン	2				2
	イエメン	2				2
	イラク	1				1
	サウジアラビア	1				1
	パレスチナ	1				1
	小計	14	5	0	1	20

区分		大学院生 博士課程	大学院生 修士課程	学部学生	研究生・その他	計
アフリカ	エジプト	9	1			10
	ガーナ	4		2	3	9
	ケニア	5	1			6
	タンザニア	1		1		2
	エチオピア		1		1	2
	ナイジェリア		1	1		2
	南アフリカ			2		2
	チュニジア	1				1
	マダガスカル			1		1
	モーリタニア			1		1
	マラウイ			1		1
	小計	20	4	9	4	37
北米	アメリカ合衆国			5	1	6
	カナダ			2		2
	小計	0	0	7	1	8
中南米	ブラジル				2	2
	パラグアイ	1				1
	小計	1	0	0	2	3
ヨーロッパ（NIS諸国を含む）	フランス				8	8
	ドイツ				6	6
	スペイン			1	2	3
	ロシア		1	1	1	3
	イギリス				2	2
	イタリア		1			1
	ルーマニア	1				1
	ウズベキスタン	1				1
	カザフスタン			1		1
	キルギス			1		1
	セルビア				1	1
	小計	2	2	4	20	28
合計 52カ国		256	223	153	128	760

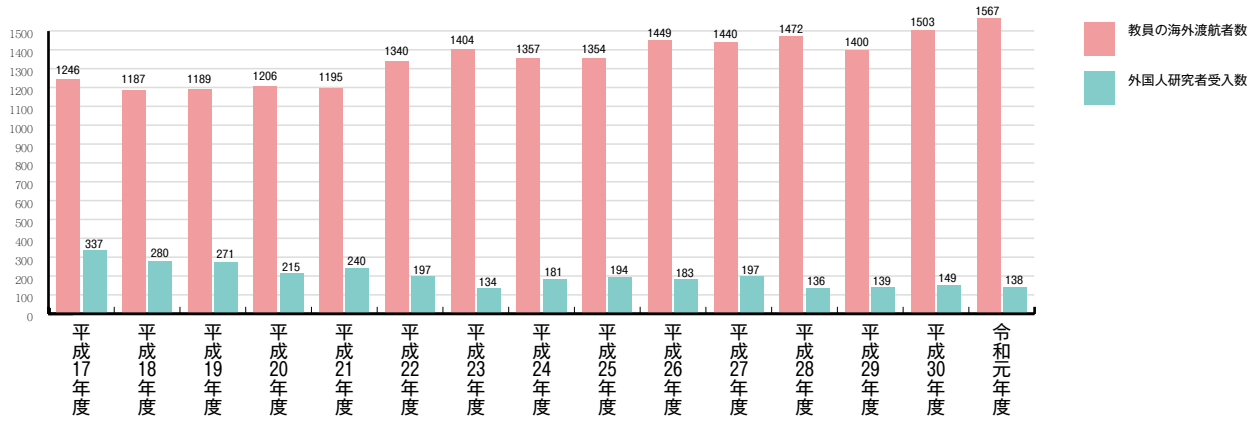
経費別・在籍身分別

令和2年5月1日現在

経費区分 ＼ 在籍区分		大学院生 博士課程	大学院生 修士課程	学部学生	研究生・その他	計
国費	大使館推薦	16	2	3	4	25
	大学推薦	62	11	2	4	79
	日韓共同理工系学部留学生（日本政府）			11		11
	小計	78	13	16	8	115
私費	日韓共同理工系学部留学生（韓国政府）			11		11
	マレーシア政府派遣			13		13
	自費	178	210	113	120	621
	小計	178	210	137	120	645
合計		256	223	153	128	760

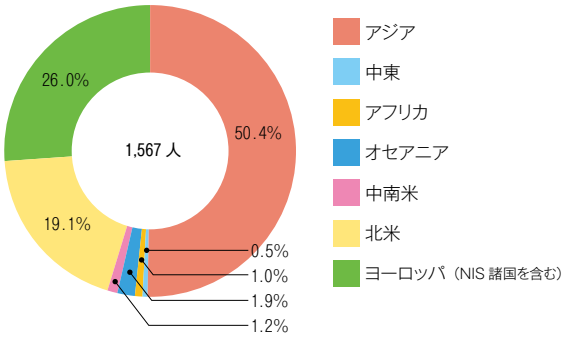
教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入状況

教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入数の推移

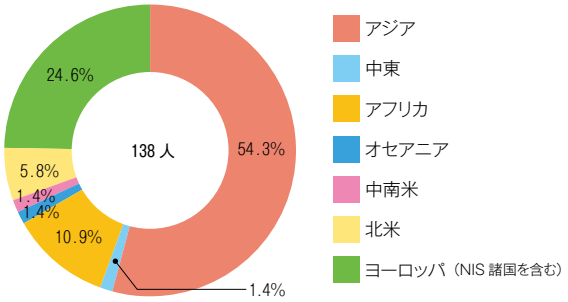


地域別教員の海外渡航者数

令和元年度



地域別外国人研究者受入数



地域・国別教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入数

令和元年度

区分		渡航数（人）	受入数（人）
アジア	中国	180	20
	ミャンマー	96	12
	韓国	88	2
	ベトナム	88	16
	タイ王国	86	2
	台湾	75	1
	インドネシア共和国	38	4
	カンボジア	26	
	その他	112	18
	計	789	75
中東		8	2
	計	8	2
アフリカ		16	15
	計	16	15
オセアニア	オーストラリア	22	2
	その他	7	
	計	29	2
中南米		19	2
	計	19	2
北米	アメリカ	241	8
	カナダ	58	
	計	299	8
ヨーロッパ（NIS諸国を含む）	【EU加盟国】		
	ドイツ	62	5
	フランス	52	5
	イタリア	51	17
	英国	49	1
	スペイン	34	2
	オーストリア	17	
	ベルギー	14	
	その他	87	1
	【その他のヨーロッパ】		
	スイス	21	1
	ロシア	11	2
	その他	9	
	計	407	34
	合計	1,567	138

財　政

決算／予算

令和元事業年度決算

貸借対照表

令和2年3月31日
（単位：百万円）

科　目	金額
■資産の部	
Ⅰ．固定資産	
1．有形固定資産	110,204
2．無形固定資産	363
3．投資その他の資産	2,224
固定資産合計	112,793
Ⅱ．流動資産	
現金及び預金	11,179
未収収入	6,434
その他の流動資産	345
流動資産合計	17,959
資　産　合　計	130,752

科　目	金額
■負債の部	
Ⅰ．固定負債	36,788
Ⅱ．流動負債	16,816
負債合計	53,605
■純資産の部	
Ⅰ．資本金	69,764
Ⅱ．資本剰余金	1,213
Ⅲ．利益剰余金	6,168
純資産合計	77,146
負債純資産合計	130,752

損益計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日
（単位：百万円）

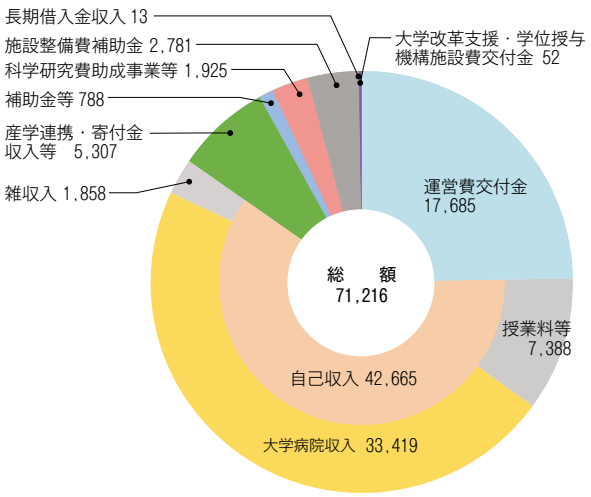
科　目	金額
経常費用	68,322
業務費	66,852
一般管理費	1,299
その他の費用	170
経常収益	68,534
運営費交付金収益	18,156
学生納付金収益	7,601
附属病院収益	33,585
その他の収益	9,190
経常利益	211
臨時損失	190
臨時利益	156
当期純利益	176
目的積立金取崩額	46
当期総利益	223

※金額の単位は、百万円未満を切り捨てて記載しています。
※文部科学大臣の承認を受けるまでは、金額等の変更が生じることがあります。

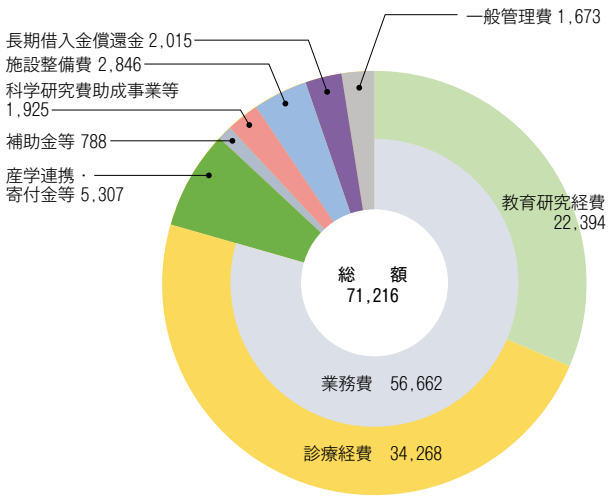
令和2年度予算

（単位：百万円）

収　入



支　出



科学研究費助成事業

【令和2年度採択状況】

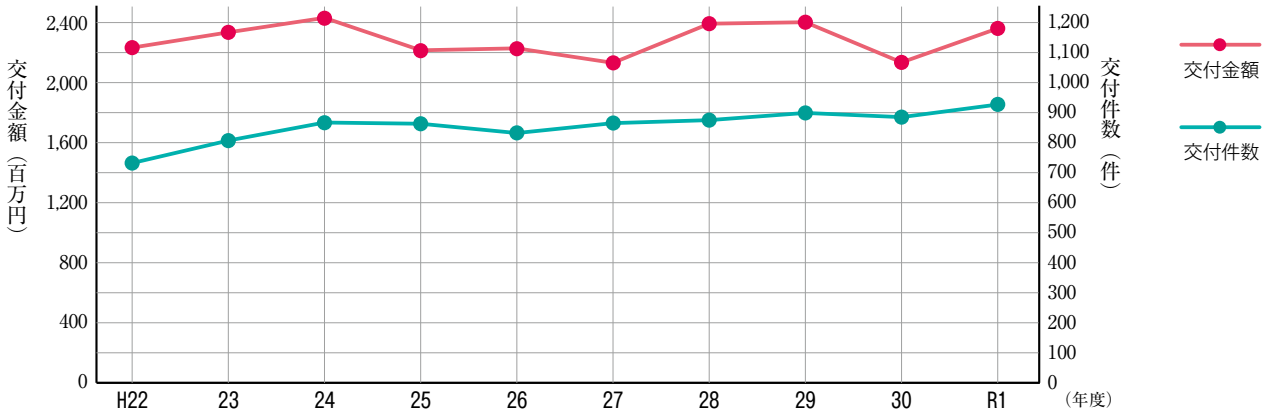
令和2年5月31日現在

研究種目	採択件数	配分額（単位：千円）
特別推進研究	1	49,530
基盤研究（S）	1	36,530
基盤研究（A）	24	249,470
基盤研究（B）	115	540,670
基盤研究（C）	500	637,975
挑戦的研究（開拓）	1	6,240
挑戦的研究（萌芽）	15	35,880
若手研究（A）	2	6,890
若手研究（B）	3	2,990
若手研究	210	289,640
研究活動スタート支援	11	14,690
特別研究員奨励費	23	26,270
新学術領域研究（研究領域提案型）	28	263,575
国際共同研究加速基金	9	23,660
計	943	2,184,010

注：配分額には間接経費として措置された金額を含む。

【配分額及び採択件数の推移】

年度	H22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013)	26 (2014)	27 (2015)	28 (2016)	29 (2017)	30 (2018)	R1 (2019)
交付金額（単位：千円）	2,232,960	2,334,819	2,431,524	2,215,276	2,228,337	2,131,650	2,392,540	2,402,305	2,134,663	2,361,015
交付件数	732	807	867	863	832	865	875	899	885	927



外部資金受入状況

令和元年度

区　分	件数	受入額（単位：千円）
民間等との共同研究	355	484,638
受託研究	246	1,725,178
寄付金	2,400	1,429,430

共同研究講座

令和2年5月1日現在

部局名	講座名	設置期間	設置目的
岡山大学病院	人工知能応用メディカルイノベーション創造部門	令和元年10月1日～令和3年9月30日	人工知能を用いた医薬品情報収集・管理・共有・提供システムの最適な運用を検討し、有用性検証、臨床需要との整合性確認を行った上で、普及啓発を通した社会・地域貢献と教育への応用体制の確立を目指す。
大学院医歯薬学総合研究科	臨床リンパ学講座	令和2年4月1日～令和4年3月31日	基礎及び臨床の双方からタイアップしてEBMに基づいたリンパ浮腫の診断・評価並びに治療方法を確立する。

寄付講座・寄付研究部門

令和2年5月1日現在

部局名	講座・研究部門名	設置期間	設置目的
大学院医歯薬学総合研究科	運動器医療材料開発講座	平成19年4月1日～ 令和4年3月31日	運動器医療材料の開発や研究を行い、運動器医療の発展に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	先端循環器治療学講座	平成22年4月1日～ 令和4年3月31日	高度最先端循環器内科治療を地域に普及させるため
大学院医歯薬学総合研究科	地域医療人材育成講座	平成22年5月1日～ 令和3年3月31日	将来の岡山県の地域医療を担う人材の育成や地域医療の支援と連携に係る教育研究を行うとともに、その研究成果の普及を行い、県民の健康・福祉の向上に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	運動器知能化システム開発（帝人ナカ シマメディカル）講座	平成22年9月1日～ 令和4年3月31日	インプラントデバイスの高機能化及びコンピューターテクノロジーを応用した手術支援システムによる運動器の再構築を目指し、その基礎研究結果を早期に臨床応用するため
大学院医歯薬学総合研究科	CKD･CVD地域連携包括医療学講座	平成23年11月1日～ 令和4年10月31日	CVD（心血管疾患）の専門家である循環器内科との密接な協力によりCKD（慢性腎臓病）医療の発展と末期腎不全患者数増加の抑制、心血管疾患合併の予防に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	小児急性疾患学講座	平成25年4月1日～ 令和5年3月31日	福山・府中圏域における小児救急医療に関わる医師の育成及び効果的な医療提供体制に関する研究を行い、将来に亘り持続可能な小児救急医療体制を構築するため
大学院医歯薬学総合研究科	救急外傷治療学講座	平成26年11月1日～ 令和2年10月31日	外傷診療や災害時の外傷の諸課題に対応するために外傷診療システムの構築と外傷診療に精通した人材の教育・養成を行い、最適な外傷の救急医療体制の構築に貢献するため
大学院教育学研究科	国吉康雄記念･美術教育研究と地域創生講座	平成27年10月1日～ 令和3年3月31日	地域の芸術・文化資源を活かした美術鑑賞手法の開発と実践教育、国吉康雄の作品及び画業と生き方の研究と顕彰、地域コミュニティと地域文化の発展に寄与する人材の育成のため
大学院医歯薬学総合研究科	陽子線治療学講座	平成27年12月1日～ 令和3年11月30日	陽子線治療について、学生や医療従事者への教育・啓蒙、精通した人材の育成、普及・周知活動、研究を通じて癌治療成績の向上に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	三朝地域医療支援寄付講座	平成28年1月1日～ 令和3年12月31日	三朝地域の医療機関における医療の質を維持･向上させ、最適な地域医療提供体制の整備･確立に寄与するとともに、地域医療を担う医師等の養成及び研修プログラムを開発するため
大学院医歯薬学総合研究科	血液浄化療法人材育成システム開発学講座	平成28年1月1日～ 令和3年12月31日	腎不全に対する治療法、特に血液透析を主体とする血液浄化療法に関する人材育成システムの開発について教育・研究を推進するため
大学院医歯薬学総合研究科	運動器外傷学講座	平成28年4月1日～ 令和5年3月31日	骨折疾患に対する多角的な現状調査、実際の治療を通じて新規治療法の研究開発、骨折に対する若手医師や指導医などへの教育を行うため
大学院医歯薬学総合研究科	地域救急･災害医療学講座	平成29年4月1日～ 令和5年3月31日	地域医療、救急医療、災害医療を総括して研究するため
大学院医歯薬学総合研究科	岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座	平成29年4月1日～ 令和3年3月31日	医療過疎対策地域医療学分野の研究をより一層発展させ、地域社会へ貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	岡山県南西部（笠岡）総合診療医学講座	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	総合医療など地域医療を担う医師等の養成及び現地ニーズに即した島しょ部医療に関する教育・研究を行い、地域医療の向上に寄与するため
中性子医療研究センター	国際連携部門	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	がん・希少疾患治療を対象とした中性子医療分野を確立した上で、鏡野町に新たに設置しようとする中性子医療関連の拠点において、さらなる人材育成と研究を行う環境を整えていくため
大学院医歯薬学総合研究科	高齢者救急医療学講座	平成29年11月1日～ 令和4年10月31日	高齢化社会の進む井原市において、超高齢化医療過疎地域における適正な高齢者救急医療のあり方についての行政的課題に取り組むとともに、最適な地域医療体制（救急医療）の構築に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	岡山県北西部（新見）総合診療医学講座	平成30年4月1日～ 令和5年3月31日	地域医療・へき地医療における教育・研究を基盤とし、円滑で継続的な地域医療における医師の育成を支えるため
大学院医歯薬学総合研究科	運動器スポーツ医学講座	平成30年4月1日～ 令和3年3月31日	スポーツに伴う運動器損傷に対する医療をスポーツ復帰に至るまで重点的に取り組み、スポーツ損傷の予防と治療に関する研究を行うことで選手の競技能力を向上させるため
大学院医歯薬学総合研究科	災害医療マネジメント学講座	平成30年7月1日～ 令和5年3月31日	鳥取県東部圏域の災害救急に貢献する人材の育成及び救急医療体制に関する実践研究を行うとともに、その成果の普及を行い、広域的な災害等が発生した場合の救急医療体制の構築に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	実践地域内視鏡学講座	平成31年4月1日～ 令和4年3月31日	内視鏡先進技術の開発と導入、及び地域医療機関における消化管疾患診療の構築について教育及び研究を行うため
大学院医歯薬学総合研究科	瀬戸内（まるがめ）総合診療医学講座	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	瀬戸内地域医療に関する教育・研究拠点を設置し、総合診療医・総合内科医など地域医療を担う医師等の養成及び香川県丸亀地区のニーズに即した医療に関する教育・研究を行うとともに、その成果の普及を行い、瀬戸内沿岸地域医療の向上に寄与するため
大学院自然科学研究科	おかやまIoT･AI･セキュリティ講座	令和元年10月1日～ 令和6年3月31日 （予定）	岡山県内の企業と大学の連携を包括的にコーディネートする新たな拠点を設置し、県内の大学等高等教育機関が積極的に地域産業と向き合うための仕組みを構築することで、県内の産学官連携を新たな段階へ発展させるとともに、特に県内中小企業におけるIoTセキュリティ等に関連した技術開発力・企画提案力等の向上の担い手育成に加え、企業と大学との接点づくりや共同研究等に参画する学生の発掘等を通じ、県内における新規雇用の創出や県内で学ぶ学生の県内定着に向けた意識付けを図り、県内産業の底上げを目指すため
大学院医歯薬学総合研究科	くらしき総合診療医学教育講座	令和2年4月1日～ 令和7年3月31日	倉敷地域の医療現場に近く、緊密な形で継続的な医師の育成を支援し、若手医師への臨床教育及び地域医療研究を実践し、本学と倉敷地域における医学教育連携を見える化するため

土地・建物

令和2年5月1日現在

区分	土地（㎡）	建物		所在地
		建面積（㎡）	延面積（㎡）	
■津島地区	639,621			
大学本部		22,504	50,688	岡山市北区津島中一丁目1-1
情報統括センター		993	2,355	〃　三丁目1-1
国際部		3,674	10,011	〃　二丁目1-1
附属図書館		4,049	16,386	〃　三丁目1-1
文学部・法学部・経済学部		5,823	19,399	〃　〃
教育学部		7,471	21,194	〃　〃
理学部		5,738	17,901	〃　〃
薬学部		3,166	9,227	〃　一丁目1-1

区分	土地(㎡)	建物		所在地
		建面積(㎡)	延面積(㎡)	
工学部		11,719	32,351	岡山市北区津島中三丁目1-1
環境理工学部		1,506	11,200	〃　〃
農学部		6,191	15,494	岡山市北区津島中一丁目1-1
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター岡山農場		3,623	4,298	〃　津島桑の木町1-62
埋蔵文化財調査研究センター		325	494	〃　津島中三丁目1-1
大学院自然科学研究科		2,044	13,021	〃　〃
研究推進機構		941	2,430	〃　〃
自然生命科学研究支援センター		1,876	4,751	岡山市北区津島中
保健管理センター		469	668	〃　二丁目1-1
環境管理センター		675	657	〃　三丁目1-1
■鹿田地区	135,328			
医学部、歯学部		19,893	80,067	岡山市北区鹿田町二丁目5-1
岡山大学病院		20,375	117,069	〃　〃
自然生命科学研究支援センター		1,997	8,098	〃　〃
保育所		420	420	〃　〃
■東山地区	53,210			
教師教育開発センター・ 教育学部附属幼稚園・小・中学校		9,511	15,624	岡山市中区東山二丁目13-80
■平井地区	13,188			
教育学部附属特別支援学校		3,261	4,553	岡山市中区平井三丁目914
■八浜地区	89,536			
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター八浜農場		655	655	玉野市東七区
■津高地区	312,484			
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター津高牧場		1,721	2,278	岡山市北区日応寺
■倉敷地区	38,536			
資源植物科学研究所		5,701	10,955	倉敷市中央二丁目20-1
■三朝地区	37,433			
惑星物質研究所		4,932	11,939	鳥取県東伯郡三朝町山田827
■牛窓地区	6,956			
理学部附属臨海実験所		1,271	1,504	瀬戸内市牛窓町鹿忍130-17
課外活動研修所		255	252	〃　〃
■芳賀地区	※(5,787)			
産学官融合センター		572	1,138	岡山市北区芳賀5302
■その他の地区				
半田山自然教育研究林	685,388			岡山市北区津島
本島地区	23,036	433	537	香川県丸亀市本島町泊494
その他	4,653	366	603	
宿舎	32,467	7,167	31,178	
合計	2,071,836	161,317	519,395	

※(　　)無償借上

諸施設

大学会館

施設名	収容人数	面　積	所在地
正課外活動施設	540 人	1,005 ㎡	岡山市北区津島中二丁目1-1
福利厚生施設	110	190	
管理施設		1,981	
合計	650	3,176	

交流広場

外国人留学生・研究員宿泊施設

施設名			収容人数	面　積	所在地
桑の木留学生宿舎	北 棟	単身者用	51 人 ※うち1室はバリアフリー室	1,455 ㎡	岡山市北区津島桑の木町6-1
	南 棟	単身者用	100	3,324	
福居留学生宿舎		単身者用	21	825	岡山市北区津島福居二丁目10-4
国際交流会館	留学生宿舎	単身者用	34 ※うち8室は相部屋（2名1室）	2,167	岡山市北区津島中三丁目1-1
	研究者宿舎	世帯用	12		
		長期単身者用	3		
		短期単身者用	30		
国際学生シェアハウス		単身者用（混住型） ※日本人1人、外国人留学生3人の計4人が1ユニットで計30ユニット（男女別）	120	2,310	岡山市北区津島桑の木町6-2

本学には、桑の木留学生宿舎・福居留学生宿舎・国際交流会館・国際学生シェアハウスの4つの外国人留学生・研究員宿泊施設がある。これらは、本学の外国人留学生及び本学で研究に従事する外国人研究者に居住の場を提供し、併せて国際交流の促進に資することを目的として設置されている。国際学生シェアハウスは、外国人留学生と日本人学生に居住の場を提供するとともに、日常生活を通じて異国の言語や文化、生活習慣に接することで国際感覚を身につけたグローバル人材の育成を目的として、平成28年3月に新しく整備された。各個人の私室を確保しつつ、4人が1つのユニットとして共同生活を送る形態となっており、入寮者同士が自然と交流できる仕様になっている。いずれの宿泊施設も、大学の中心である津島地区に近く、便利な地に位置しており、居住している留学生や研究員は快適な住環境のもと、充実した勉学・研究生活を送っている。

国際学生シェアハウス

学生寮

施設名	収容人数	面　積	所在地
女子学生寮	108 人	2,024 ㎡	岡山市北区津島桑の木町6-2

創立五十周年記念館

施設名	収容人数	面　積	所在地
金光ホール	406 人	593 ㎡	岡山市北区津島中一丁目1-1
大会議室	60	96	
中会議室	36	76	
小会議室	24	46	

Junko Fukutake Hall

施設名	収容人数	面　積	所在地
レクチャーホール	354 人	561.89 ㎡	岡山市北区鹿田町二丁目5-1
会議スペース	30	53.5	

Junko Fukutake Terrace

施設名	席　数	面　積	所在地
Jテラスカフェ	40席	149.17 ㎡	岡山市北区津島中一丁目1-1

Junko Fukutake Hall

Junko Fukutake Terrace

西川アゴラ

平成26年8月に、西川緑道公園に面したオフィスビルの2階に開設。同年10月には岡山市との「まちづくり協定」を締結し、本施設を拠点に本学の研究・教育力を戦略的まちづくりに活用している。この付近は中心市街地のまちづくりの核として位置づけられ、市民参加型まちづくりの研究、回遊性調査、勉強会等が行われており、それらの成果を学生や行政、市民と共有する場としても用いられている。

【所 在 地】岡山市北区田町一丁目8-30　伊達ビル2階

【利用時間】平日　9：00～18：00

地域医療人育成センターおかやま（MUSCAT CUBE）

「学ぶ・集う・繋がる」というコンセプトのもと、岡山県下の医療系学生及び医療者全体のレベル向上と地域医療への理解と関心を高めることを目的として、平成24年9月に鹿田キャンパス内に開所された。様々な地域医療の現場で今求められている『総合診療』の知識と技術を持つ医師を育成するためのシミュレーション教育プログラムの開発・実践・研究を行うと同時に、広く一般向けのセミナーや講演会を実施し、地域医療教育並びに情報発信の拠点としての役割を担っている。

岡山大学東京オフィス

JR山手線・京浜東北線田町駅東口から徒歩1分、都営地下鉄浅草線・三田線三田駅から徒歩5分の場所にあり、オフィスには教職員が駐在している。オフィスの役割は首都圏での学生の就職活動、卒業生のフォローアップ活動、同窓会活動、研究活動、産学官連携の支援と広報活動である。

【所 在 地】108-0023　東京都港区芝浦3-3-6　東京工業大学田町キャンパス内
キャンパス・イノベーションセンター（CIC）　6階 601号室

【利用時間】月曜日～木曜日　10：00～17：00　金曜日　10：00～16：00
（常駐職員の出張・外出などで利用できない場合あり）

福利施設

津島キャンパス内に3つの福利施設がある。

南福利施設（ピーチユニオン）は、1階にコンビニエンスショップ、トラベルサービスセンター、理容室、2・3階にカフェテリア食堂（2階227席・3階278席）、4階にレストラン（124席）がある。北福利施設（マスカットユニオン）は、1階にブックストア、2・3階にカフェテリア食堂（2階276席・3階264席）がある。東福利施設（ピオーネユニオン）は、1階にコンビニエンスショップ、2階にカフェテリア食堂（348席）がある。

岡山大学公開講座

社会に対してより高い教養を提供し、地域の文化の向上等に資することを目的として、公開講座を開設している。

区分	講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
人文科学	岡山大学先端研究講座 ミューオン特性X線による非破壊分析法と三角縁神獣鏡の製作技術研究	10月31日	一般（高校生以上）	50人
	岡山大学先端研究講座 文明形成の比較考古学	11月28日	一般（高校生以上）	50人
	憑霊信仰とジェンダー	【中止】10月17日	高校生･大学生･一般の方	50人
	みんなの金融リテラシー入門	11月14日	一般の方（高校生以上）	30人
	ドイツ近現代史入門 ―日本から見た独仏戦争（1870-71）―	12月19日	一般の方（高校生以上）	40人
	社会･地域と企業経営を考える	【中止】6月20日	高校生･大学生･一般の方	50人
	ビジネスに役立つビルマ語（初級）	9月4日～10月30日	高校生･大学生･一般の方	6人
	邪馬台国女王･卑弥呼擁立の背景	9月28日	高校生･大学生･一般の方	50人
自然科学	岡山大学先端研究講座 航空機の翼に関する空気力学	【中止】8月26日	中学生･高校生･大学生･一般の方	50人
	極限の世界	【中止】9月26日	中学生･高校生･大学生･一般の方	30人
	生命工学の新展開　―生命の謎に迫る―	【中止】8月29日	高校生･大学生･一般の方	80人
	持続可能な社会構築を目指す環境化学	【中止】 9月12日～9月13日	一般（高校生以上）	60人
	水の不思議	【中止】9月5日	中学生･高校生･大学生･一般の方	30人
	極低温の世界（GSCO講座）	未定	中学生･高校生	16人
生命科学	現代の薬学(第32回)	【中止】7月5日	薬剤師･一般の方･大学生	50人
	岡山健康講座2020―やさしい保健と健康の話―	【中止】 8月20日～9月17日	一般の方	100人
	高校生のための夏休みメディカルスクール2020	【中止】	高校生	21人
	最新歯科医学を学ぶ （歯科医療従事者対象リカレント教育）	9月3日～12月3日	歯科医療従事者（歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士）	100人
ヘルスシステム	岡大発「統合科学」は あなたのヘルス(健康)を守る新しい学問です	【中止】 8月1日～8月29日	小学生･中学生･高校生･大学生	80人
ジュニア向け	ジュニア体操教室（初級）	【中止】 8月17日～8月18日 8月20日～8月21日	小学3年生から6年生	各30人
	プログラミングをはじめよう	【中止】 8月22日～8月23日 8月29日～8月30日	小学4年生から6年生	各20人
	You Tuber体験講座	【中止】 10月3日～10月4日	小学4年生から6年生	各10人
	デジタル灯篭をプログラミング	【中止】7月5日	小学4年生から6年生およびその保護者 （※お子様1名につき保護者1名で1組）	10組
	デジタル灯篭をプログラミング	【中止】8月23日	小学4年生から6年生およびその保護者 （※お子様1名につき保護者1名で1組）	10組
	デジタル灯篭をプログラミング	10月18日	小学4年生から6年生およびその保護者 （※お子様1名につき保護者1名で1組）	10組
	デジタル灯篭をプログラミング	12月13日	小学4年生から6年生およびその保護者 （※お子様1名につき保護者1名で1組）	10組
	デジタル灯篭をプログラミング	2021年2月21日	小学4年生から6年生およびその保護者 （※お子様1名につき保護者1名で1組）	10組
	岡大ピオーネづくり名人をめざそう	【中止】 6月6日、9月26日	小学4年生から6年生	20人
	マウスの卵･精子を用いた体外受精を行ってみよう	10月17日	小中学生およびその保護者の方 （※お子様1名につき保護者1名で1組）	10組
スキルアップ	10代からはじめるキャリア･デザイン入門	【中止】8月21日	中学生･高校生	20人
	日本救急医学会認定ICLSコース	6月17日～8月以降未定	医療従事者全般	各4~6人
	おかやまIoT･AI･セキュリティ講座	8月17日～2021年3月12日	①岡山県内に本社がある企業にお勤めの方、または岡山県内に製造事業所がある企業にお勤めの方 ②上記の条件に当てはまらない企業にお勤めの方	①30人 ②10人
	教育実践データサイエンスセンターEIPPE公開講座 「教育におけるエビデンスとは何か」	9月5日	教育関係者･一般の方	30人
木工	木工講座ウッド･ターニング（初級）	9月5日～9月20日	一般の方（高校生以上）	4人
芸術	彫刻を楽しむ	【1回（5/21）~4回（8/6）中止】 5月21日～2021年2月17日	一般の方（高校生以上）	8人
スポーツ	スポーツ講座（1回～8回）	【1回（5/20）~4回（7/15）中止】 5月20日～2021年1月20日	高校生･大学生･一般の方	各100人

※　　の公開講座は、当初開講予定だったが新型コロナウイルス感染対策のため中止となったもの。（令和2年8月20日現在）

岡大SDGsサイエンスカフェ

SDGsに関連する内容で、かつ一般の方や中高生にも関心が高いと考えられるテーマを取り上げ、本学の研究者が最新の科学を分かりやすく解説している。

講座名		実施期間	受講対象者	受講定員
第76回	『「ゲノム編集」作物が開く未来の可能性』 『遺伝子パネル検査とは？ ーがんゲノム医療最前線ー』	9月29日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人程度

※なお、第77回サイエンスカフェも、開催予定です。

地域連携事業

地域の教育機関等と連携して講座を開設している。

講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
教育連携協議会教育連携事業 高校生が岡大キャンパスで大学生と共に受ける授業の聴講	4月～8月、10月～2月	高校生	各科目の定員数
教育連携協議会教育連携事業 高校生のための大学講座	11月21日	高校生	各科目の定員数
大学コンソーシアム岡山「吉備創生カレッジ」	4月～9月、10月～3月	一般の方	各科目の定員数

関連組織

国立六大学連携コンソーシアム連携機能強化推進本部

六大学（千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学）では、各大学の特色を生かした連携を通じて教育・学術研究を機能強化するため、国立六大学連携コンソーシアムを組織し教育プログラムの共同構築などを推進している。

岡山大学出版会

岡山大学出版会は査読・編集・販売まで一貫して行う学内組織で、学術書だけではなく、岡山大学版教科書も出版している。岡山大学の教育・研究成果を継続的に広く発信し、学術・教育・文化の振興発展に寄与している。（平成19年4月設立）

岡山大学Alumni（全学同窓会）

岡山大学Alumni（全学同窓会）は、従来の同窓生を中心とした同窓会とは異なり、岡山大学の知的な営みに関わったすべての方々、すなわち、同窓生のみならず、在学生や教職員、教職員OB、留学生、研究生等、岡山大学に関わったすべての方々を会員として、“オール岡大”で岡山大学の発展を支援するとともに、会員の皆様の発展を目指すネットワーク組織として平成25年10月に設立された。

アクセス

広域図

津島地区／鹿田地区

東山地区

平井地区

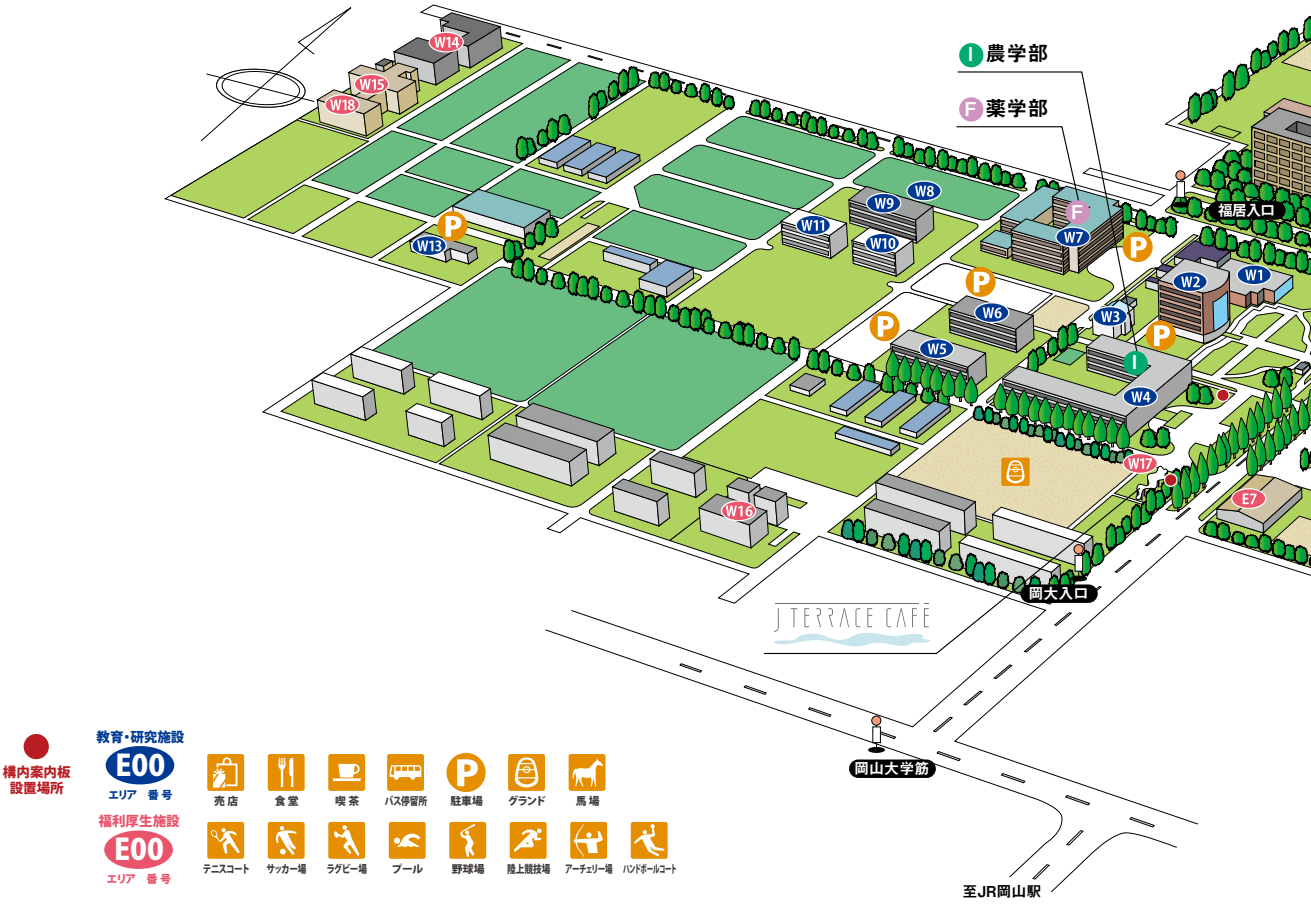
キャンパス等アクセス

岡山空港（岡山桃太郎空港）

- バス：岡山空港2番のりばからリムジンバス 特急「岡山駅」行き（約23分）
  - 岡山大学筋 → 徒歩 約7分 → 津島地区
  - JR法界院駅 → 徒歩 約10分 → 津島地区
- 岡山空港2番のりばから岡電バス・中鉄バス「岡山駅運動公園口（西口）」行き
  - JR岡山駅
    - バス
      - 運動公園口（西口）
        - 22番 約7～10分 岡大入口・岡大西門・福居入口 → 津島地区
      - 後楽園口（東口）
        - 13番 約30分 岡大東門・岡大西門・福居入口 → 津島地区
        - 7番 約10分 岡山大学筋 → 徒歩 約7分 → 津島地区
    - タクシー 運動公園口（西口）から 約7分 → 津島地区
    - バス
      - 後楽園口（東口）
        - 4番 約10～13分 大学病院（構内バス停）
        - 1番・3番・4番 約7～12分 大学病院入口
        - 岡山駅前より循環バス 約12分 大学病院入口
    - 路面電車 「清輝橋」行き 約12分 清輝橋 → 徒歩 約8分 → 鹿田地区
    - タクシー 後楽園口（東口）から 約12分 → 鹿田地区
    - 路面電車 「東山」行き 約17分 東山 → 徒歩 約5分 → 東山地区
    - タクシー 後楽園口（東口）から 約15分 → 東山地区
    - バス
      - 後楽園口（東口）
        - 1番 約25分 四軒屋住宅 → 徒歩 約5分 → 平井地区
        - 1番 約25分 平井小学校入口 → 徒歩 約5分 → 平井地区
    - タクシー 後楽園口（東口）から 約20分 → 平井地区
  - JR倉敷駅
    - バス
      - 南口
        - 3番・5番 約5分 中央二丁目・倉敷芸文館 → 倉敷地区
    - タクシー 南口から 約5分 → 倉敷地区
    - 徒歩 南口から 約15分 → 倉敷地区
- **鳥取空港（鳥取砂丘コナン空港）**
  - リムジンバス「三朝・倉吉」行き
  - JR倉吉駅
    - バス
      - 3番 約20分 岡大惑星物質研究所前 → 三朝地区

津島キャンパス

Ⓐ文学部　Ⓑ教育学部　Ⓒ法学部　Ⓓ経済学部　Ⓔ理学部
Ⓕ薬学部　Ⓖ工学部　Ⓗ環境理工学部　Ⓘ農学部



津島地区北キャンパス

N1	文化科学系総合研究棟
	社会文化科学研究科
	法務研究科
	弁護士研修センター
N2	文法経2号館
	法学部
	経済学部
	社会文化科学研究科
	ヘルスシステム統合科学研究科
N3	文法経1号館
	文学部
	社会文化科学研究科
	東アジア国際協力・教育研究センター
	ヘルスシステム統合科学研究科
	文明動態学研究センター
N4	文法経講義棟
N5	文学部考古学資料室
N10	中央図書館
N11	北福利施設（マスカットユニオン）
N12	情報統括センター
N13	埋蔵文化財調査研究センター
N14	国際交流会館
N15	福居留学生宿舎

N20	理学部本館
	理学部
	マッチングプログラムコース
	自然科学研究科
	異分野基礎科学研究所
N21	理学部2号館
	界面科学研究施設
N22	コラボレーション・センター
	自然生命科学研究支援センター 分析計測・極低温部門
N23	自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門津島施設
N24	自然科学研究科棟
	自然科学研究科
	ヘルスシステム統合科学研究科
N30~N43 N45~N49	工学部1号館～14号館・16号館～20号館
	工学部
	自然科学研究科
	ヘルスシステム統合科学研究科
N44	旧工学部15号館
	工学部講義室
N50	旧工学部21号館
	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門津島北施設

N51	環境管理センター
N52	自然科学系総合研究棟
	低炭素・廃棄物循環研究センター
N53	環境理工学部棟
	環境理工学部
	環境生命科学研究科
N54	新技術研究センター
N55	東福利施設（ピオーネユニオン）
N61	教育学部本館
	教育学部
	教育学研究科
	教師教育開発センター
N62	教育学部講義棟
N63	教育学部東棟
N64	教育学部体育棟
N65・N66	教育学部音楽棟
N67	弓道場
N68	馬房
N69	異分野基礎科学研究棟（仮称、建設中）

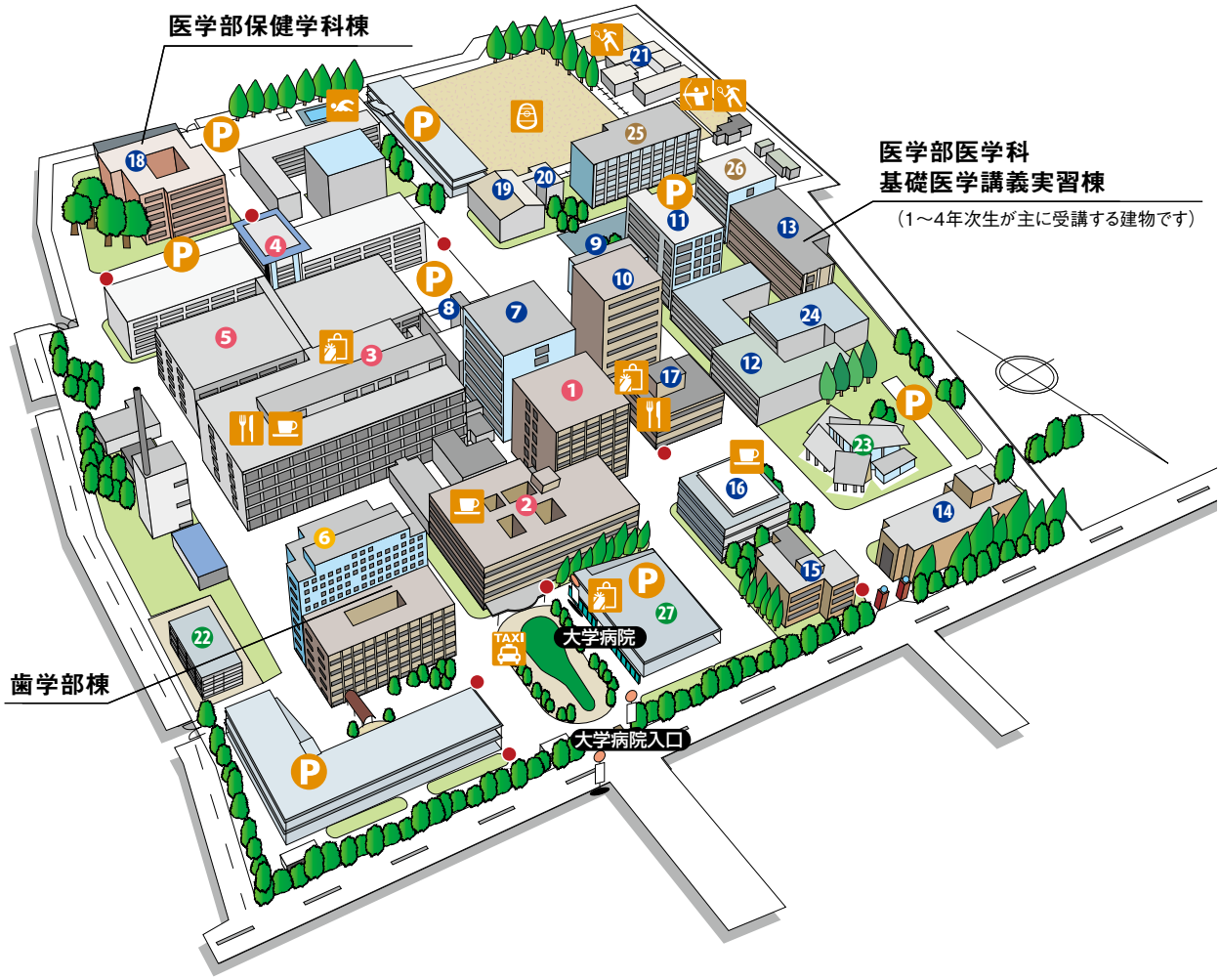
津島地区西キャンパス

W1	創立五十周年記念館
W2	本部棟 法人監査室、監事支援室 大学本部 評価センター 安全衛生推進機構 研究推進機構
W3	旧事務局庁舎 地域総合研究センター ダイバーシティ推進本部
W4～W6	農学部Ⅰ号館～Ⅲ号館 農学部 環境生命科学研究科 生殖補助医療技術教育研究センター
W7	薬学部1号館・2号館 薬学部 医歯薬学総合研究科 ヘルスシステム統合科学研究科
W8	薬用植物園
W9	岡山大インキュベータ （中小企業基盤整備機構）
W10	自然生命科学研究支援センター ゲノム・プロテオーム解析部門
W11	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門津島南施設
W13	農学部Ⅳ号館 山陽圏フィールド科学センター
W14	桑の木留学生宿舎
W15	女子学生寮
W16	津島宿泊所
W17	Junko Fukutake Terrace
W18	国際学生シェアハウス

津島地区東キャンパス

E1	南福利施設（ビーチユニオン）
E2	大学会館 全学教育・学生支援機構 高大接続・学生支援センター キャリア・学生支援室
E3	保健管理センター
E4	一般教育棟 全学教育・学生支援機構 高等教育開発推進センター 基幹教育センター
E4	高大接続・学生支援センター 学生相談室 学務部 国際部 グローバル人材育成院
E5	一般教育棟 全学教育・学生支援機構 高大接続・学生支援センター 障がい学生支援室 スポーツ支援室 グローバル・ディスカバリー・プログラム
E6	清水記念体育館
E7	第二体育館
E8	第一武道館
E9	第二武道館
E10	体育管理施設
E11	校友会文化系クラブ棟
E12	校友会体育系クラブ棟
E13	校友会トレーニング棟
E14	合宿所

鹿田キャンパス



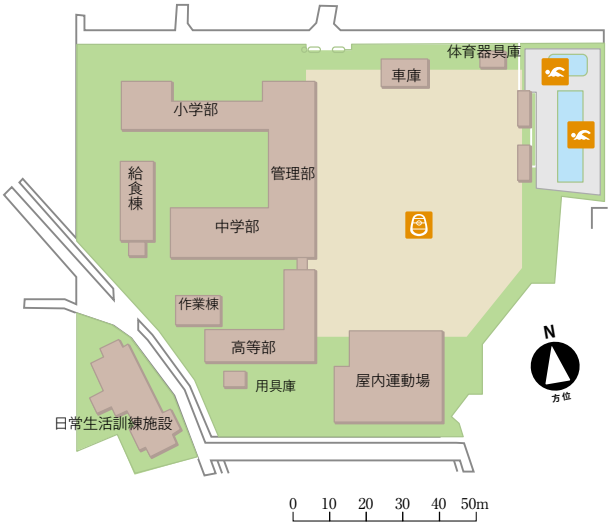
鹿田地区

1	管理棟
2	外来診療棟（医科）
3	中央診療棟
4	入院棟
5	総合診療棟
6	歯学部棟・外来診療棟（医科・歯科）
7	臨床研究棟
8	臨床講義棟及び病理部
9	旧RI研究センター
10	総合教育研究棟
11	基礎研究棟
12	基礎医学棟 中性子医療研究センター
13	基礎医学講義実習棟
14	鹿田会館・講堂（旧生化学棟）
15	医学資料棟（旧栄養学棟）
16	附属図書館鹿田分館
17	記念会館
18	保健学科棟
19	体育館
20	武道場
21	校友会クラブ棟
22	地域医療人育成センターおかやま（MUSCAT CUBE）
23	Junko Fukutake Hall
24	医歯薬融合型教育研究棟
25	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門鹿田施設
26	自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門鹿田施設
27	鹿田パーキングモール

東山地区

教育学部附属幼稚園
教育学部附属小学校
教育学部附属中学校
教師教育開発センター東山ブランチ

平井地区



教育学部附属特別支援学校

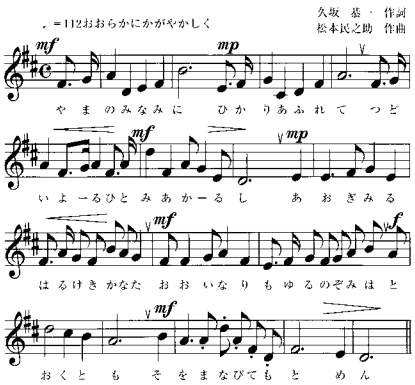
倉敷地区

資源植物科学研究所
同附属大麦・野生植物資源研究センター
附属図書館資源植物科学研究所分館

三朝地区

惑星物質研究所

岡山大学学歌



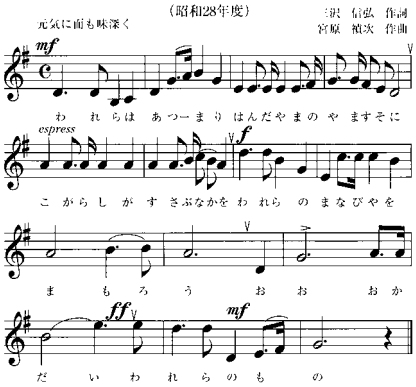
一、山の南に光りあふれて
つどいよる ひとみあかるし
仰ぎみる はるけきかなた
大いなり もゆる望みは
遠くとも そを
学びてもとめん

二、内海(うつみ)のほとり 風はさやかに
つどいよる いぶきは深し
胸をはり まゆをあぐれば
いやたかし むねの誇りは
ふかくひめ そを
学びてまもらん

三、まがねふく国 名はふるくとも
つどいよる 心あたらし
古(ふるえ)の ふみをつたえて
うちたてん とこしへの道
きわみなく そを
学びてたてん

岡山大学学生歌

（昭和28年度）



一、われらはあつまり
はんだ山の山すそに
こがらしがすさぶ中を
われらの学舎(まなびや)を守ろう
おお岡大われらのもの

二、われらはあつまり
ひろい校庭(にわ)の一面に
もえたつ若木のように
われらの未来を語ろう
おお岡大われらのもの

三、われらはあつまり
われらのうたをうたおう
自由と平和のために
まなびゆくわれらのうたを
おお岡大われらのもの

学歌について

昭和34年、創立10周年を記念して学歌を制定することになり、歌詞を募集したが、応募作品中該当作品がなかったので、教育学部久坂教授に依嘱し、歌詞を制定した。

その後歌詞が決定したので、作曲を募集したが、作曲も入選作品がなかったので、東京芸術大学名誉教授松本民之助氏に作曲を依嘱して、現在の学歌ができあがった。

学生歌について

昭和28年度学友会（現：校友会）委員から学生歌を作成したいとの意向があり、「みんなで歌える歌、創設期を脱してさらに発展をめざすとき、躍進岡大を象徴するもの」という主旨のもと、一般学生から歌詞を募集した。

選考委員会で諮った結果、三沢信弘作詞のものに決定し、作曲は宮原禎次NHK嘱託に依頼し現在の学生歌になった。

その後昭和30年度、昭和32年度にも募集して二曲の学生歌が作られている。

平成11年5月、マークデザイナー・宮崎利一氏、アートディレクター・橋ケ谷佳正教育学部教授による作品
このマークは、Okayamaの「O」とUniversityの「U」から形作られ、鳥のごとく未来に向かって羽ばたき、光輝く岡山大学の姿を表現している。

OKAYAMA
UNIVERSITY

Okayamaの「O」Universityの「U」をデザインのモチーフにしている。全体のフォルムは常に世界に向かって開かれる「知の扉」を表現しており、岡山から「知のコミュニケーション」が始まってゆく様をイメージしている。平成24年4月に、コミュニケーションシンボルとして制定された。

学　章

岡山大学

〒700-8530　岡山市北区津島中一丁目1番1号
お問合せ窓口：　岡山大学総務・企画部 広報課
Tel. 086-252-1111　　Fax. 086-251-7294
E-mail　www-adm@adm.okayama-u.ac.jp
編　　集　：　岡山大学総務・企画部 広報課

https://www.okayama-u.ac.jp/

岡山大学　検索